

**コロナ禍における居住意向に関する  
アンケート調査結果**

**品川区企画部企画調整課**

## 目次

I.	調査の実施概要 .....	1
1	調査の目的 .....	1
2	調査概要 .....	1
3	回収結果 .....	1
4	調査結果をみる上での注意事項 .....	1
II.	アンケート調査結果 .....	2
1	回答者の属性 .....	2
(1)	性別 .....	2
(2)	年齢 .....	2
(3)	職業 .....	3
(4)	居住地域 .....	3
(5)	居住年数 .....	4
(6)	同居者数 .....	4
(7)	ライフステージ .....	5
(8)	世帯構成 .....	5
(9)	住居形態 .....	6
2	転入理由について .....	7
(1)	転入したきっかけ .....	7
(2)	品川区を選択した理由 .....	11
3	居留意向について .....	15
(1)	これからの定住意向 .....	15
(2)	転出する場合の転出先の希望 .....	17
(3)	品川区に住み続けたい理由 .....	18
(4)	品川区から転出したい理由 .....	22
4	コロナ禍における居留意向や居住実態について .....	23
(1)	住み替え意向の変化について .....	23
(2)	新型コロナウイルス感染症の流行前後において重視していた環境 .....	25
(3)	回答者本人が自宅にいる時間の変化 .....	30
(4)	回答者の家族が自宅にいる時間 .....	33
(5)	在宅勤務の頻度 .....	35
III.	参考資料：アンケート調査票 .....	39

# I. 調査の実施概要

## 1 調査の目的

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、品川区の人口も転出超過の状況を迎えつつある。本調査は、今後の人口動向の変化をふまえ、区政の基礎資料とするため、品川区民の居留意向や新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う居留意向や生活の変化の実態を把握することを目的として実施した。

## 2 調査概要

調査対象や調査方法は以下の通り。

図表 I-1 調査概要

調査対象	品川区在住の満 18 歳以上の区民
対象者数	2,000 名（住民基本台帳より無作為抽出）
調査方法	郵送配付・郵送回収 ただし、別途ウェブによるアンケート回答サイトを設置し、当該サイトからの回答も可能とした
主な調査項目	<ul style="list-style-type: none"><li>回答者の属性（性別／年齢／職業／居住地域／居住年数／同居者数／ライフステージ／世帯構成／居住形態）</li><li>転入理由（転入したきっかけ／転入理由）</li><li>居留意向（居留意向／転出希望地域／定住を希望する理由／転出を希望する理由）</li><li>コロナ禍における居留意向や居住実態（住み替え意向の変化／コロナ流行前及び流行後の重視していた環境／在宅時間の変化／在宅勤務の頻度）</li></ul>

## 3 回収結果

回収結果は以下の通り。

図表 I-2 回収結果

配付数 (a)	回収数 (b)			回収率 $b/a \times 100$
	郵送回収	Web 回答	合計	
2,000	693	288	981	49.1%

## 4 調査結果をみる上での注意事項

- 本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数を表す。
- 本文中で使われる「SA」は単一回答、「MA」は複数回答を表す。
- 百分率 (%) の計算は、小数第 2 位を四捨五入し小数第 1 位まで表示した。したがって、四捨五入の都合により、各項目の合計が 100%にならない場合がある。
- 本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。

- ・ クロス集計表では、全体と比較して+5%以上の場合は「赤」で表示している。ただし「その他」や「無回答」については特段コメントをしていない。
- ・ 「n=29 以下」の場合は分析の対象とせず、参考値としている。

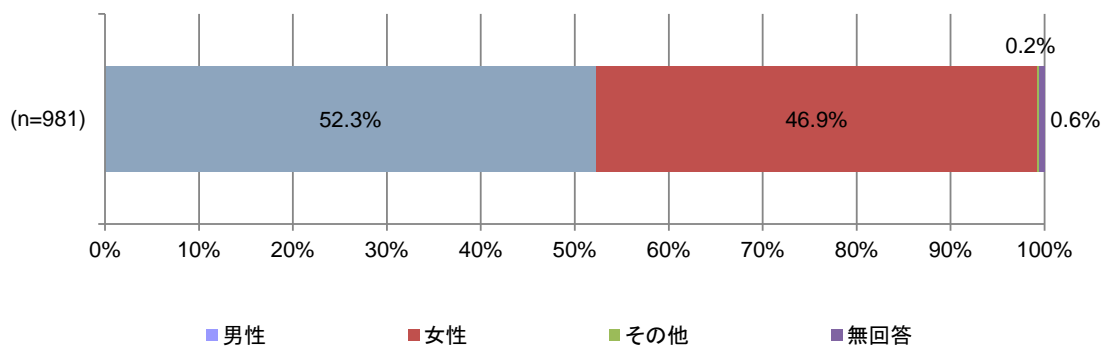
## II. アンケート調査結果

### 1 回答者の属性

#### (1) 性別

回答者の性別は、「男性」の割合が 52.3%、「女性」の割合が 46.9%である。

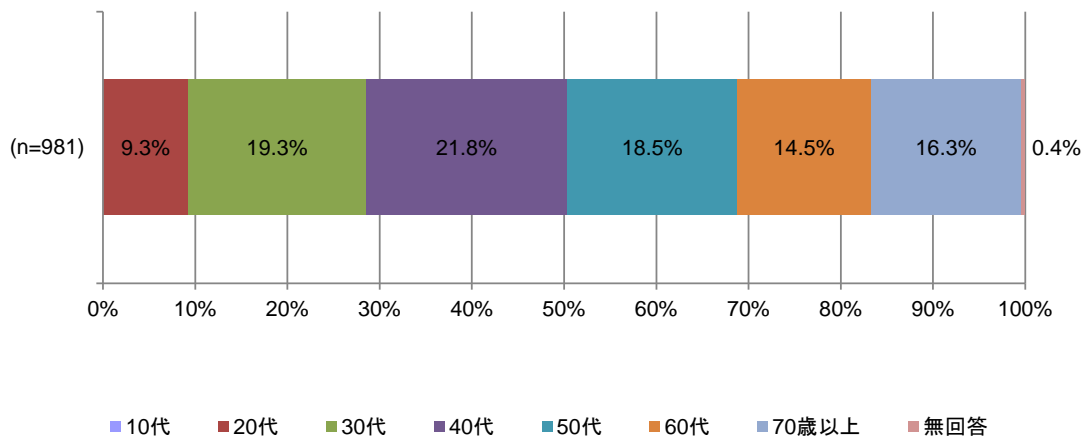
図表 II-1 性別 (SA)



#### (2) 年齢

回答者の年齢は、「40代」の割合が最も高く 21.8%であり、次いで「30代」19.3%となっている。なお「10代」に該当する回答者はいない。

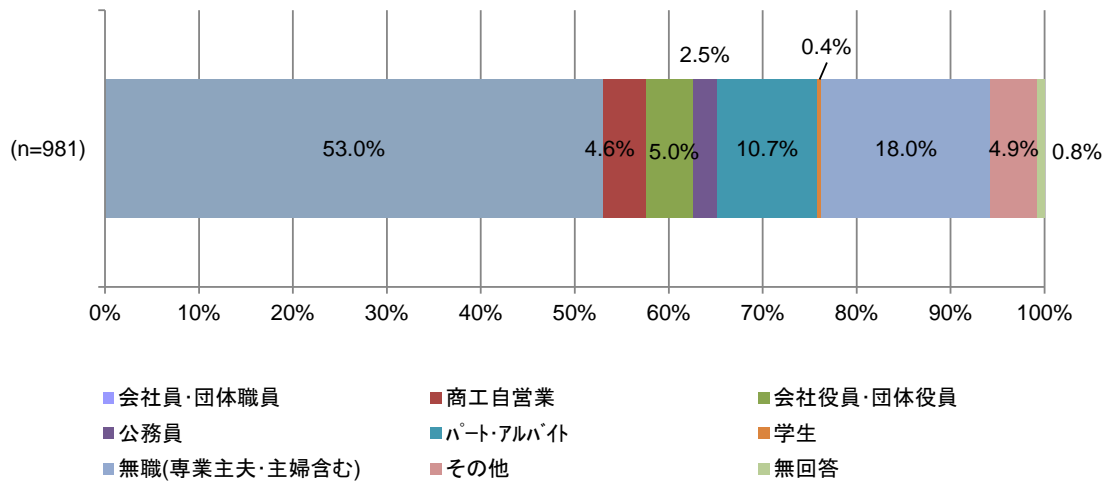
図表 II-2 年齢 (SA)



### (3) 職業

回答者の職業は、「会社員・団体職員」の割合が最も高く 53.0%であり、次いで「無職（専業主夫・主婦含む）」が 18.0%となっている。

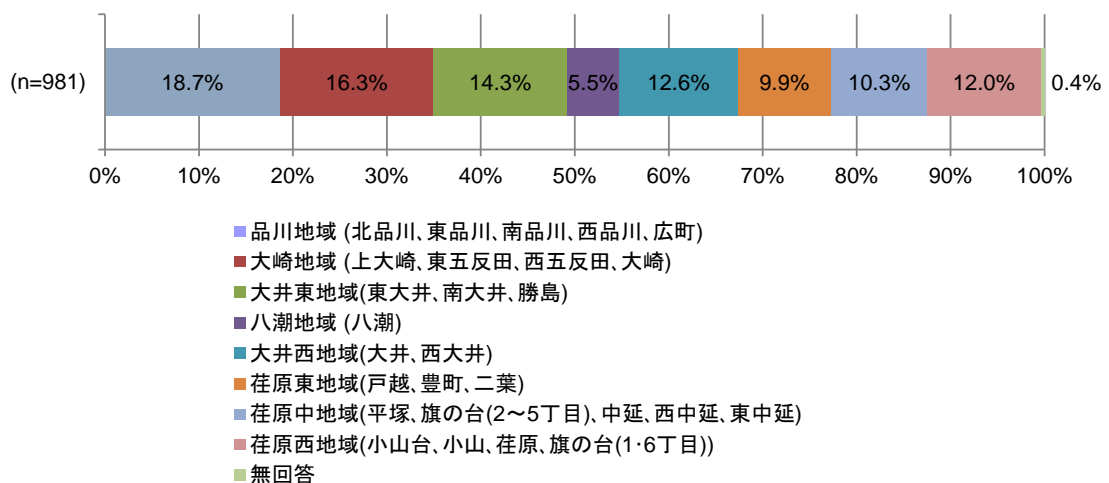
図表 II-3 職業 (SA)



### (4) 居住地域

回答者の居住地域は、「品川地域」の割合が最も高く 18.7%であり、次いで「大崎地域」(16.3%)、「大井東地域」(14.3%)となっている。

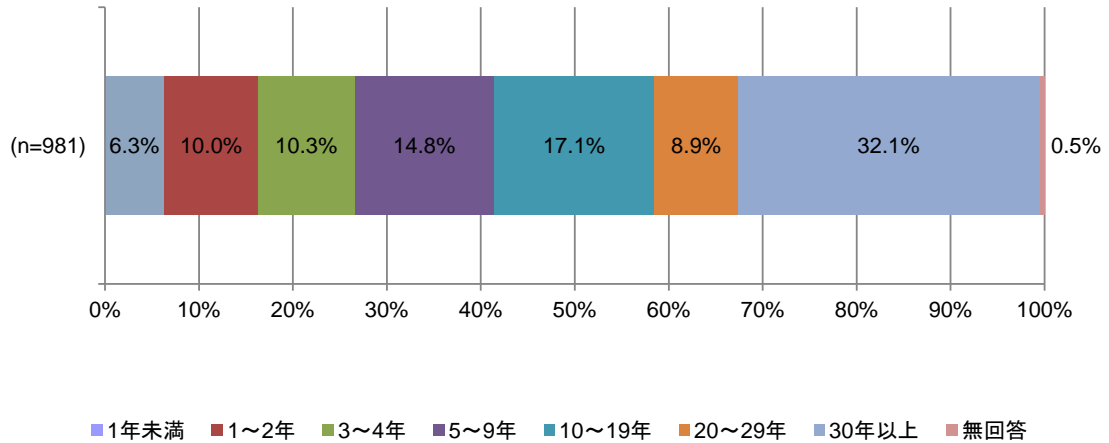
図表 II-4 居住地域 (SA)



### (5) 居住年数

回答者の居住年数は、「30年以上」の割合が最も高く 32.1%であり、次いで「10～19年」(17.1%)、「5～9年」(14.8%)となっている。

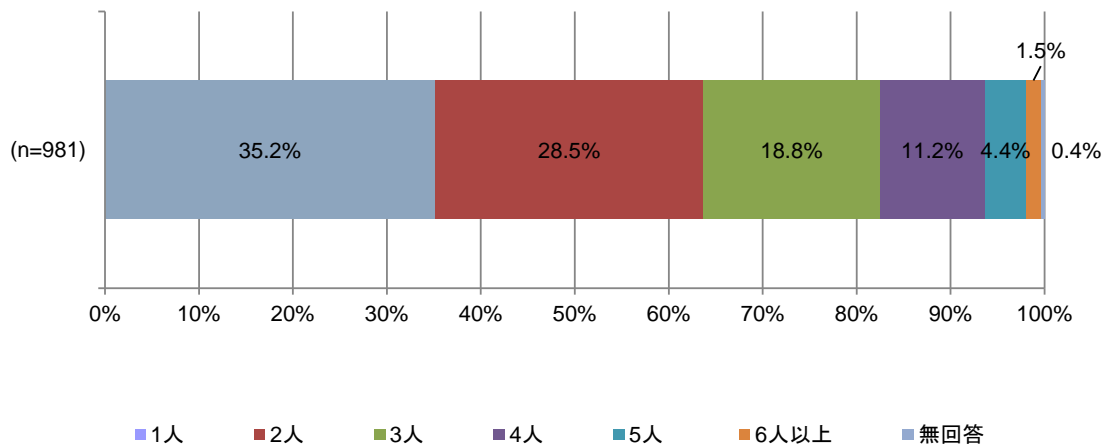
図表 II-5 居住年数 (SA)



### (6) 同居者数

回答者の同居者の人数は、本人含め「1人」の割合が最も高く 35.2%であり、次いで「2人」(28.5%)、「3人」(18.8%)となっている。

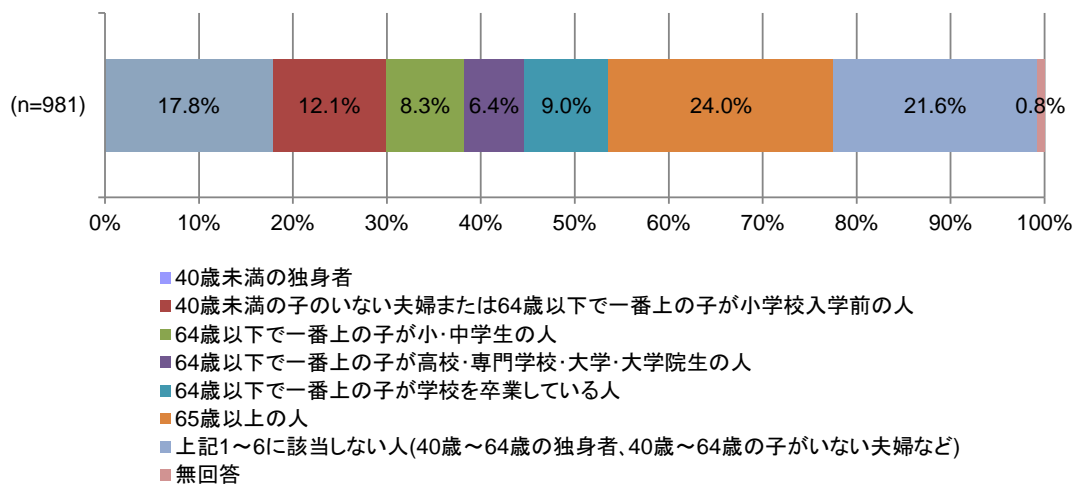
図表 II-6 同居者数 (SA)



### (7) ライフステージ

回答者のライフステージは、「65歳以上の人」の割合が最も高く 24.0%であり、次いで「その他（40～64歳の独身者や40～64歳の子がいない夫婦など）」（21.6%）、「40歳未満の独身者」（17.8%）となっている。

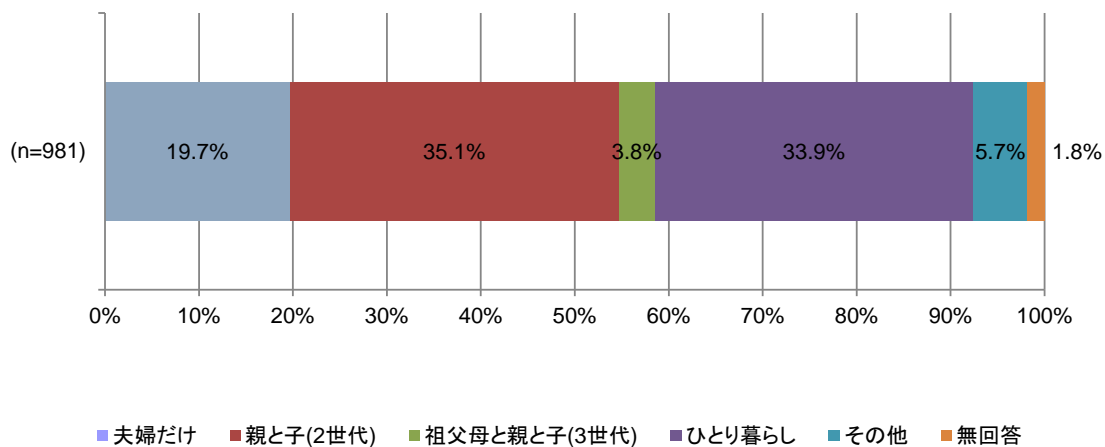
図表 II-7 ライフステージ (SA)



### (8) 世帯構成

回答者の世帯構成は、「親と子（2世代）」の割合が最も高く 35.1%であり、次いで「ひとり暮らし」（33.9%）、「夫婦だけ」（19.7%）となっている。

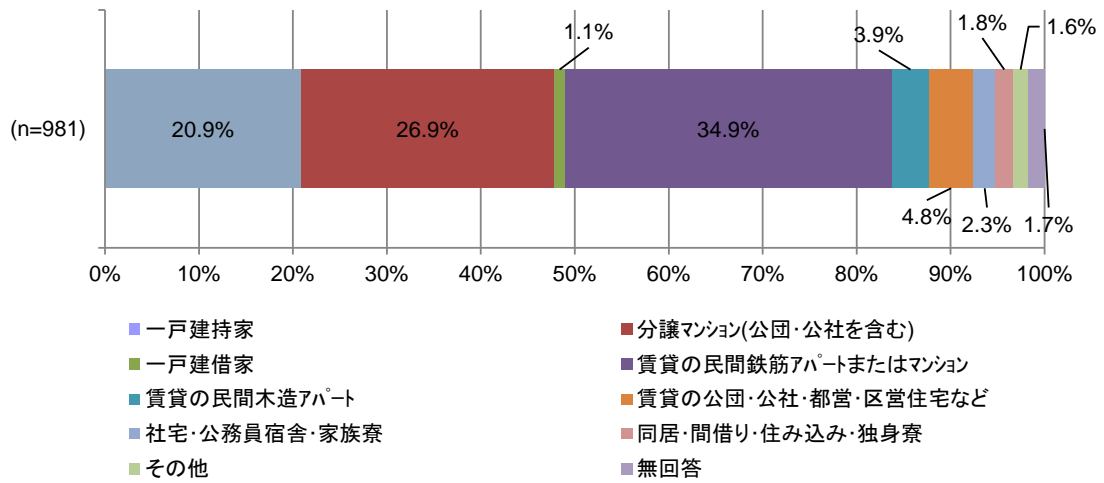
図表 II-8 世帯構成 (SA)



### (9) 住居形態

回答者の住居形態は、「賃貸の民間鉄筋アパートまたはマンション」の割合が最も高く34.9%であり、次いで「分譲マンション」(26.9%)、「一戸建持家」(20.9%)となっている。

図表 II-9 住居形態 (SA)





## 2 転入理由について

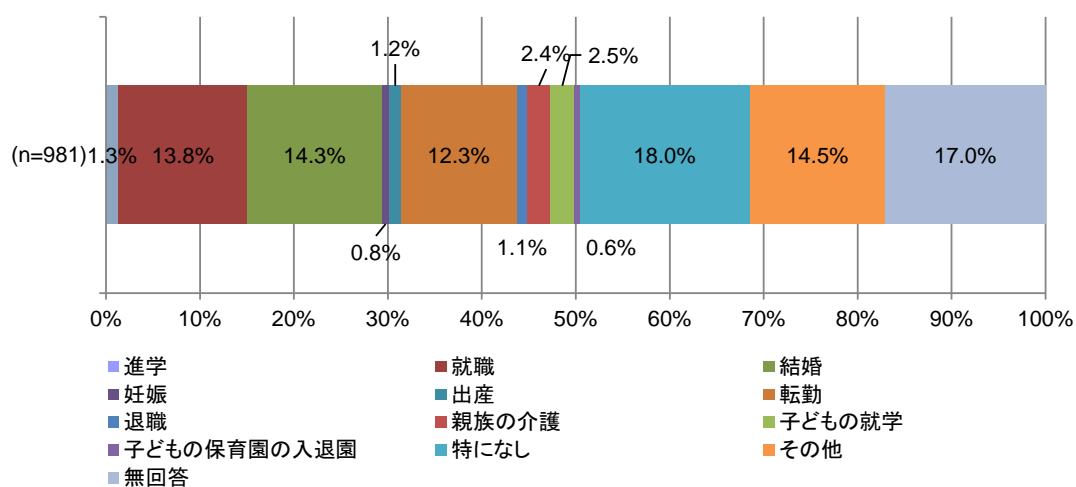
### (1) 転入したきっかけ

#### ① 全体の傾向

転入したきっかけについて、全体で見ると、「特になし」の割合が最も高く18.0%、次いで「結婚」(14.3%)、「就職」(13.8%)となっている。

なお、生まれてからずっと品川区に居住している場合、本設問は「無回答」として処理されている。

図表 II-10 転入したきっかけ (SA)



## ② 属性別の傾向

### 1) 年齢別

年齢別との関係を見ると、「20代」における「就職」で、「30代」における「就職」「転勤」で全体の傾向よりも割合が高くなっている。

図表 II-11 転入したきっかけ【年齢別】 (SA)

	進学	就職	結婚	妊娠	出産	転勤	退職
合計 (n=981)	1.3%	13.8%	14.3%	0.8%	1.2%	12.3%	1.1%
20代 (n=91)	3.3%	49.5%	6.6%	0.0%	0.0%	14.3%	4.4%
30代 (n=189)	1.1%	19.6%	15.3%	1.6%	1.6%	20.1%	0.5%
40代 (n=214)	1.9%	8.9%	14.0%	1.4%	1.9%	13.1%	0.5%
50代 (n=181)	1.1%	4.4%	13.3%	0.6%	2.2%	10.5%	1.1%
60代 (n=142)	0.7%	9.2%	14.8%	0.7%	0.0%	7.7%	0.7%
70歳以上 (n=160)	0.6%	7.5%	18.8%	0.0%	0.6%	6.9%	1.3%
	親族の介護	子どもの就学	子どもの保育園の入退園	特になし	その他	無回答	
合計 (n=981)	2.4%	2.5%	0.6%	18.0%	14.5%	17.0%	
20代 (n=91)	0.0%	0.0%	0.0%	11.0%	7.7%	3.3%	
30代 (n=189)	0.5%	1.1%	1.1%	21.7%	9.5%	6.3%	
40代 (n=214)	2.3%	3.7%	0.9%	22.0%	18.7%	10.7%	
50代 (n=181)	3.9%	5.0%	0.6%	20.4%	15.5%	21.5%	
60代 (n=142)	4.9%	3.5%	0.0%	13.4%	12.7%	31.7%	
70歳以上 (n=160)	2.5%	0.6%	0.6%	14.4%	19.4%	26.9%	

## 2) 居住地別

地域別との関係を見ると、転入したきっかけに関して明確な傾向はみられなかった。

図表 II-12 転入したきっかけ【地域別】 (SA)

	進学	就職	結婚	妊娠	出産	転勤	退職
全体 (n=981)	1.3%	13.8%	14.3%	0.8%	1.2%	12.3%	1.1%
品川地域 (n=183)	1.1%	16.4%	16.4%	0.5%	0.5%	13.7%	1.1%
大崎地域 (n=160)	3.1%	14.4%	13.8%	0.0%	1.3%	10.0%	1.9%
大井東地域 (n=140)	1.4%	16.4%	16.4%	1.4%	2.1%	15.7%	0.7%
八潮地域 (n=54)	0.0%	9.3%	13.0%	3.7%	0.0%	13.0%	1.9%
大井西地域 (n=124)	0.8%	15.3%	13.7%	0.8%	0.8%	13.7%	0.8%
荏原東地域 (n=97)	1.0%	11.3%	12.4%	1.0%	1.0%	16.5%	1.0%
荏原中地域 (n=101)	2.0%	12.9%	10.9%	0.0%	4.0%	5.9%	2.0%
荏原西地域 (n=118)	0.0%	8.5%	15.3%	0.8%	0.0%	9.3%	0.0%
	親族の介護	子どもの就学	子どもの保育園の入退園	特になし	その他	無回答	
全体 (n=981)	2.4%	2.5%	0.6%	18.0%	14.5%	17.0%	
品川地域 (n=183)	2.2%	2.2%	0.5%	14.2%	14.2%	16.9%	
大崎地域 (n=160)	3.8%	2.5%	1.3%	21.9%	15.6%	10.6%	
大井東地域 (n=140)	2.9%	0.0%	0.7%	15.0%	15.0%	12.1%	
八潮地域 (n=54)	1.9%	1.9%	0.0%	20.4%	22.2%	13.0%	
大井西地域 (n=124)	3.2%	4.8%	0.8%	18.5%	9.7%	16.9%	
荏原東地域 (n=97)	3.1%	2.1%	0.0%	12.4%	12.4%	25.8%	
荏原中地域 (n=101)	2.0%	3.0%	1.0%	22.8%	13.9%	19.8%	
荏原西地域 (n=118)	0.0%	4.2%	0.0%	22.0%	16.9%	22.9%	

### 3) 居住年数別

居住年数別との関係を見ると、「1年未満」における「転勤」「退職」で、「1～2年」における「就職」で、「3～4年」における「就職」「転勤」で、「5～9年」における「転勤」で全体の傾向よりも割合が高くなっている。

図表 II-13 転入したきっかけ【居住年数別】 (SA)

	進学	就職	結婚	妊娠	出産	転勤	退職
全体 (n=981)	1.3%	13.8%	14.3%	0.8%	1.2%	12.3%	1.1%
1年未満 (n=62)	1.6%	17.7%	6.5%	0.0%	1.6%	22.6%	8.1%
1～2年 (n=98)	2.0%	22.4%	12.2%	1.0%	2.0%	16.3%	1.0%
3～4年 (n=101)	2.0%	20.8%	12.9%	0.0%	1.0%	21.8%	0.0%
5～9年 (n=145)	0.7%	15.9%	13.8%	2.1%	1.4%	20.7%	0.7%
10～19年 (n=168)	1.2%	13.1%	14.3%	1.2%	1.2%	10.7%	1.8%
20～29年 (n=87)	2.3%	14.9%	13.8%	1.1%	3.4%	9.2%	1.1%
30年以上 (n=315)	1.0%	6.7%	17.5%	0.3%	0.3%	3.8%	0.0%
	親族の介護	子どもの就学	子どもの保育園の入退園	特になし	その他	無回答	
全体 (n=981)	2.4%	2.5%	0.6%	18.0%	14.5%	17.0%	
1年未満 (n=62)	4.8%	0.0%	0.0%	14.5%	19.4%	3.2%	
1～2年 (n=98)	1.0%	3.1%	1.0%	22.4%	12.2%	3.1%	
3～4年 (n=101)	1.0%	4.0%	1.0%	22.8%	11.9%	1.0%	
5～9年 (n=145)	2.8%	2.8%	1.4%	17.2%	19.3%	1.4%	
10～19年 (n=168)	3.0%	5.4%	0.6%	28.0%	17.3%	2.4%	
20～29年 (n=87)	3.4%	2.3%	0.0%	24.1%	16.1%	8.0%	
30年以上 (n=315)	2.2%	1.0%	0.3%	9.5%	11.1%	46.3%	

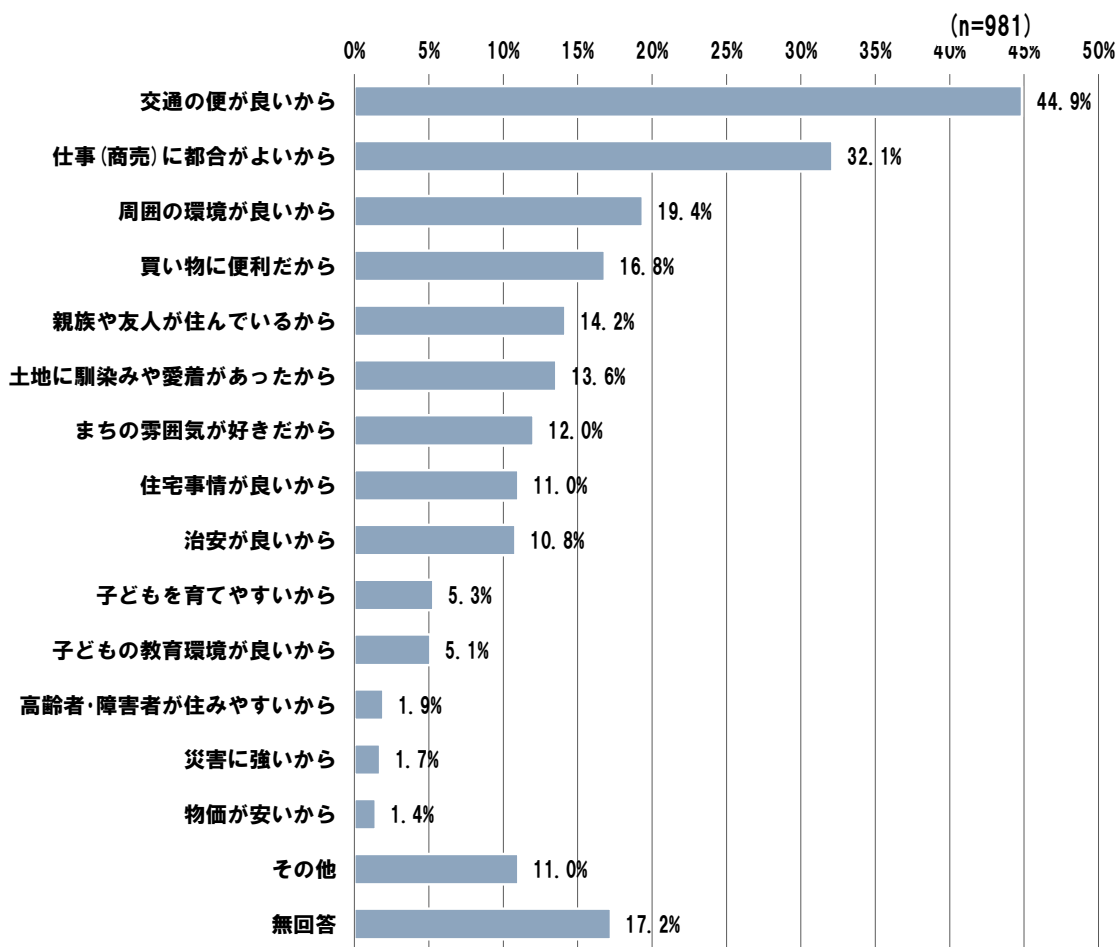
## (2) 品川区を選択した理由

### ① 全体の傾向

品川区を選択した理由について、全体でみると、「交通の便が良いから」の割合が最も高く44.9%であり、次いで「仕事（商売）に都合がよいから」（32.1%）となっている。

なお、生まれてからずっと品川区に居住している場合、本設問は「無回答」として処理されている。

図表 II-14 品川区を選択した理由（MA）



## ② 属性別の傾向

### 1) 年齢別

年齢別との関係を見ると、「20代」における「仕事（商売）に都合がよいから」「交通の便が良いから」で、「30代」における「仕事（商売）に都合がよいから」「周囲の環境が良いから」「交通の便が良いから」「治安が良いから」で、「40代」における「周囲の環境が良いから」「交通の便が良いから」「買い物に便利だから」で、「50代」における「土地に馴染みや愛着があったから」で、全体の傾向よりも割合が高くなっている。

図表 II-15 品川区を選択した理由【年齢別】（MA）

		土地に馴染みや愛着があったから	仕事（商売）に都合がよいから	住宅事情が良いから	周囲の環境が良いから	交通の便が良いから	買い物に便利だから	親族や友人が住んでいるから	物価が安いから
合計	(n=981)	13.6%	32.1%	11.0%	19.4%	44.9%	16.8%	14.2%	1.4%
20代	(n=91)	5.5%	51.6%	7.7%	20.9%	54.9%	13.2%	5.5%	1.1%
30代	(n=189)	15.3%	44.4%	12.7%	29.6%	59.8%	16.9%	11.1%	0.5%
40代	(n=214)	15.9%	34.1%	14.0%	26.6%	53.3%	23.8%	15.9%	1.9%
50代	(n=181)	19.3%	28.7%	14.4%	16.0%	40.3%	15.5%	17.1%	1.7%
60代	(n=142)	11.3%	19.0%	6.3%	8.5%	29.6%	11.3%	16.9%	2.1%
70歳以上	(n=160)	8.7%	19.4%	7.5%	10.6%	29.4%	16.2%	14.4%	1.3%
		まちの雰囲気が好きだから	子どもを育てやすいから	子どもの教育環境が良いから	高齢者・障害者が住みやすいから	災害に強いから	治安が良いから	その他	無回答
合計	(n=981)	12.0%	5.3%	5.1%	1.9%	1.7%	10.8%	11.0%	17.2%
20代	(n=91)	9.9%	2.2%	1.1%	0.0%	2.2%	14.3%	13.2%	3.3%
30代	(n=189)	15.3%	6.3%	3.7%	0.5%	3.7%	20.6%	9.0%	6.9%
40代	(n=214)	16.8%	7.5%	8.9%	1.9%	1.4%	11.7%	10.7%	10.3%
50代	(n=181)	10.5%	6.6%	9.9%	1.1%	0.6%	7.7%	9.9%	21.0%
60代	(n=142)	7.0%	3.5%	0.7%	1.4%	0.7%	4.2%	12.0%	32.4%
70歳以上	(n=160)	9.4%	3.1%	2.5%	6.3%	1.9%	5.6%	13.1%	28.1%

## 2) 居住地別

居住地別との関係を見ると、「品川地域」における「仕事(商売)に都合がよいから」で、「大崎地域」における「交通の便が良いから」で、「大井東地域」における「交通の便が良いから」で、「八潮地域」における「住宅事情が良いから」で、「荏原西地域」における「周囲の環境が良いから」「買い物に便利だから」で全体の傾向より割合が高くなっている。

図表 II-16 品川区を選択した理由【居住地別】 (MA)

		土地に馴染みや愛着があったから	仕事(商売)に都合がよいから	住宅事情が良いから	周囲の環境が良いから	交通の便が良いから	買い物に便利だから	親族や友人が住んでいるから	物価が安いから
全体	(n=981)	13.6%	32.1%	11.0%	19.4%	44.9%	16.8%	14.2%	1.4%
品川地域	(n=183)	11.5%	38.8%	11.5%	17.5%	44.8%	16.9%	10.9%	0.0%
大崎地域	(n=160)	16.2%	36.9%	15.6%	19.4%	53.8%	18.1%	15.6%	1.9%
大井東地域	(n=140)	16.4%	34.3%	7.1%	15.0%	50.0%	15.0%	14.3%	1.4%
八潮地域	(n=54)	14.8%	24.1%	16.7%	20.4%	16.7%	7.4%	14.8%	3.7%
大井西地域	(n=124)	11.3%	29.8%	9.7%	16.1%	47.6%	17.7%	17.7%	0.8%
荏原東地域	(n=97)	12.4%	28.9%	8.2%	19.6%	36.1%	14.4%	14.4%	2.1%
荏原中地域	(n=101)	16.8%	31.7%	8.9%	16.8%	49.5%	16.8%	14.9%	2.0%
荏原西地域	(n=118)	10.2%	22.0%	11.9%	33.1%	40.7%	22.9%	11.9%	1.7%
		まちの雰囲気が好きだから	子どもを育てやすいから	子どもの教育環境が良いから	高齢者・障害者が住みやすいから	災害に強いから	治安が良いから	その他	無回答
全体	(n=981)	12.0%	5.3%	5.1%	1.9%	1.7%	10.8%	11.0%	17.2%
品川地域	(n=183)	12.0%	5.5%	4.9%	2.2%	1.1%	12.0%	9.3%	16.4%
大崎地域	(n=160)	15.6%	3.8%	6.9%	1.9%	1.9%	14.4%	5.0%	11.2%
大井東地域	(n=140)	7.1%	7.1%	6.4%	0.7%	0.0%	6.4%	19.3%	10.7%
八潮地域	(n=54)	14.8%	5.6%	3.7%	3.7%	3.7%	9.3%	13.0%	14.8%
大井西地域	(n=124)	8.1%	4.8%	4.0%	2.4%	1.6%	12.9%	11.3%	18.5%
荏原東地域	(n=97)	14.4%	5.2%	6.2%	3.1%	2.1%	7.2%	11.3%	28.9%
荏原中地域	(n=101)	13.9%	8.9%	2.0%	3.0%	4.0%	14.9%	7.9%	18.8%
荏原西地域	(n=118)	12.7%	2.5%	5.1%	0.0%	1.7%	7.6%	13.6%	22.0%

### 3) 居住年数別

居住年数別との関係を見ると、「1年未満」における「周囲の環境が良いから」「交通の便が良いから」「買い物に便利だから」「治安が良いから」で、「1～2年」における「仕事（商売）に都合がよいから」「交通の便が良いから」で、「3～4年」における「仕事（商売）に都合がよいから」「住宅事情が良いから」「周囲の環境が良いから」「交通の便が良いから」「治安が良いから」で、「5～9年」における「土地に馴染みや愛着があったから」「仕事（商売の）に都合がよいから」「周囲の環境が良いから」「交通の便が良いから」「まちの雰囲気が好きだから」「治安が良いから」で、「10～19年」における「交通の便が良いから」「買い物に便利だから」「子どもの教育環境が良いから」で、「20～29年」における「仕事（商売）に都合がよいから」「親族や友人が住んでいるから」で、全体の傾向よりも割合が高くなっている。

図表 II-17 品川区を選択した理由【居住年数別】（MA）

		土地に 馴染み や愛着 があったから	仕事(商 売)に都 合がよ いから	住宅事 情が良 いから	周囲の 環境が 良いか ら	交通の 便が良 いから	買い物 に便利 だから	親族や 友人が 住んで いるか ら	物価が 安いか ら
全体	(n=981)	13.6%	32.1%	11.0%	19.4%	44.9%	16.8%	14.2%	1.4%
1年未満	(n=62)	11.3%	35.5%	14.5%	37.1%	56.5%	22.6%	11.3%	0.0%
1～2年	(n=98)	12.2%	40.8%	9.2%	21.4%	54.1%	17.3%	8.2%	2.0%
3～4年	(n=101)	10.9%	50.5%	19.8%	30.7%	62.4%	20.8%	11.9%	1.0%
5～9年	(n=145)	18.6%	44.1%	14.5%	31.0%	63.4%	21.4%	15.2%	1.4%
10～19年	(n=168)	17.9%	35.1%	15.5%	23.2%	60.1%	24.4%	19.0%	3.0%
20～29年	(n=87)	18.4%	43.7%	6.9%	11.5%	40.2%	11.5%	21.8%	0.0%
30年以上	(n=315)	9.5%	12.7%	5.4%	6.7%	18.7%	9.8%	12.1%	1.3%
		まちの 雰囲気 が好き だから	子ども を育て やすい から	子ども の教育 環境が 良いか ら	高齢者・ 障害者 が住み やすい から	災害に 強いか ら	治安が 良いか ら	その他	無回答
全体	(n=981)	12.0%	5.3%	5.1%	1.9%	1.7%	10.8%	11.0%	17.2%
1年未満	(n=62)	14.5%	6.5%	4.8%	1.6%	3.2%	17.7%	9.7%	1.6%
1～2年	(n=98)	13.3%	4.1%	4.1%	1.0%	3.1%	11.2%	14.3%	2.0%
3～4年	(n=101)	16.8%	5.0%	4.0%	0.0%	3.0%	15.8%	9.9%	1.0%
5～9年	(n=145)	23.4%	6.9%	5.5%	3.4%	1.4%	19.3%	11.0%	1.4%
10～19年	(n=168)	14.3%	7.7%	11.9%	3.0%	1.8%	13.7%	9.5%	2.4%
20～29年	(n=87)	6.9%	5.7%	3.4%	0.0%	0.0%	5.7%	11.5%	8.0%
30年以上	(n=315)	4.8%	3.5%	2.5%	2.2%	1.3%	3.8%	11.4%	47.6%



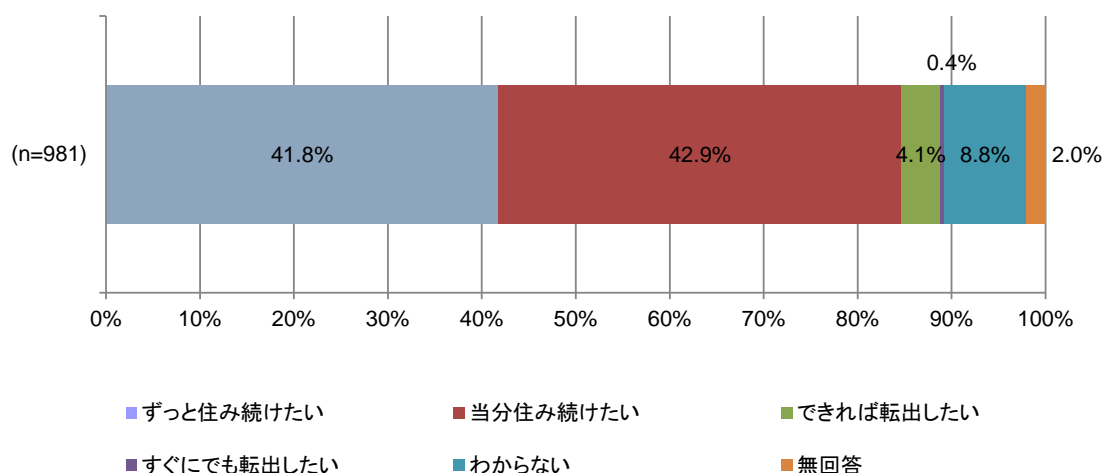
### 3 居住意向について

#### (1) これからの定住意向

##### ① 全体の傾向

定住意向について、全体で見ると、「ずっと住み続けたい」「当分住み続けたい」の合計（定住意向のある割合）が 84.7%と 8 割を超える区民が定住意向を有している。

図表 II-18 これからの定住意向 (SA)



##### ② 属性別の傾向

###### 1) 年齢別

年齢別との関係を見ると、「ずっと住み続けたい」は年齢が高くなるほど割合が高くなり、「当分住み続けたい」は、概ね年齢が高くなるほど割合が低くなる。

「ずっと住み続けたい」「当分住み続けたい」の合計（定住意向のある割合）で見ると、「50代」で全体の傾向よりも割合が高くなっている。

また、「できれば転出したい」では「20代」で全体の傾向よりも割合が高くなっている。

図表 II-19 これからの定住意向【年齢別】 (SA)

	ずっと住み続けたい	当分住み続けたい	ずっと住み続けたい+当分住み続けたい	できれば転出した	すぐにでも転出したい	わからない	無回答
合計 (n=981)	41.8%	42.9%	84.7%	4.1%	0.4%	8.8%	2.0%
20代 (n=91)	5.5%	61.5%	67.0%	11.0%	0.0%	20.9%	1.1%
30代 (n=189)	22.8%	55.0%	77.8%	6.9%	0.5%	13.2%	1.6%
40代 (n=214)	42.5%	44.4%	86.9%	5.6%	0.9%	6.1%	0.5%
50代 (n=181)	44.2%	48.6%	92.8%	0.6%	0.0%	5.5%	1.1%
60代 (n=142)	57.7%	31.7%	89.4%	1.4%	0.0%	6.3%	2.8%
70歳以上 (n=160)	67.5%	20.0%	87.5%	1.3%	0.6%	6.3%	4.4%

## 2) 居住地別

居住地別との関係を見ると、「ずっと住みたい」「当分住みたい」の合計（定住意向のある割合）では明確な傾向はみられなかった。

図表 II-20 これからの定住意向【居住地別】（SA）

		ずっと住 み続けた い	当分住み 続けた い	ずっと住 み続けた い+当分 住み続 けた い	できれば 転出した い	すぐにで も転出し たい	わからな い	無回答
全体	(n=981)	41.8%	42.9%	84.7%	4.1%	0.4%	8.8%	2.0%
品川地域	(n=183)	41.5%	45.4%	86.9%	5.5%	0.5%	4.9%	2.2%
大崎地域	(n=160)	36.3%	51.9%	88.1%	2.5%	0.0%	8.1%	1.3%
大井東地域	(n=140)	37.9%	43.6%	81.4%	3.6%	0.0%	13.6%	1.4%
八潮地域	(n=54)	50.0%	33.3%	83.3%	5.6%	0.0%	9.3%	1.9%
大井西地域	(n=124)	39.5%	42.7%	82.3%	2.4%	1.6%	12.9%	0.8%
荏原東地域	(n=97)	52.6%	30.9%	83.5%	3.1%	1.0%	10.3%	2.1%
荏原中地域	(n=101)	45.5%	43.6%	89.1%	5.0%	0.0%	5.9%	0.0%
荏原西地域	(n=118)	41.5%	40.7%	82.2%	5.9%	0.0%	6.8%	5.1%

## 3) 居住年数別

居住年数別との関係を見ると、「ずっと住みたい」「当分住みたい」の合計（定住意向のある割合）では、「20～29年」「30年以上」では全体の傾向よりも割合が高くなっている。

図表 II-21 これからの定住意向【居住年数別】（SA）

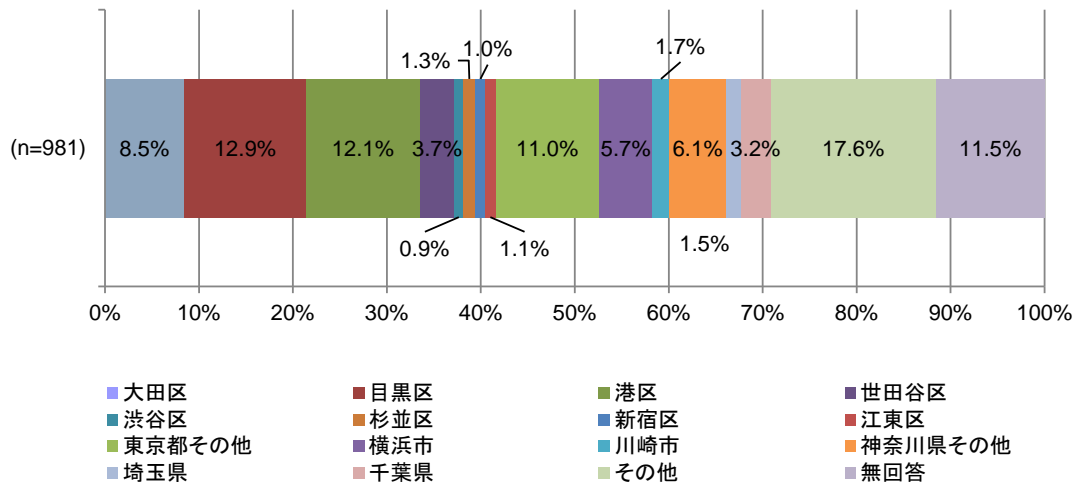
		ずっと住 み続けた い	当分住み 続けた い	ずっと住 み続けた い+当分 住み続 けた い	できれば 転出した い	すぐにで も転出し たい	わからな い	無回答
全体	(n=981)	41.8%	42.9%	84.7%	4.1%	0.4%	8.8%	2.0%
1年未満	(n=62)	16.1%	56.5%	72.6%	9.7%	0.0%	16.1%	1.6%
1～2年	(n=98)	12.2%	63.3%	75.5%	5.1%	1.0%	15.3%	3.1%
3～4年	(n=101)	21.8%	58.4%	80.2%	7.9%	1.0%	9.9%	1.0%
5～9年	(n=145)	31.0%	51.7%	82.8%	5.5%	0.0%	11.0%	0.7%
10～19年	(n=168)	39.9%	46.4%	86.3%	4.8%	0.0%	6.5%	2.4%
20～29年	(n=87)	49.4%	40.2%	89.7%	2.3%	0.0%	4.6%	3.4%
30年以上	(n=315)	66.7%	24.1%	90.8%	1.0%	0.6%	6.0%	1.6%

## (2) 転出する場合の転出先の希望

転出する場合の転出先の希望についてみると、「その他」の割合が最も高く 17.6%であり、次いで「目黒区」(12.9%)、「港区」(12.1%)となっている。

その他の内容は、全国各地の都道府県やその他 23 区などの地名の指定の他、東京以外の場所や海外、子どもの居住地や出身地などとなっている。

図表 II-22 転出する場合の転出先の希望 (SA)



図表 II-23 その他の内容

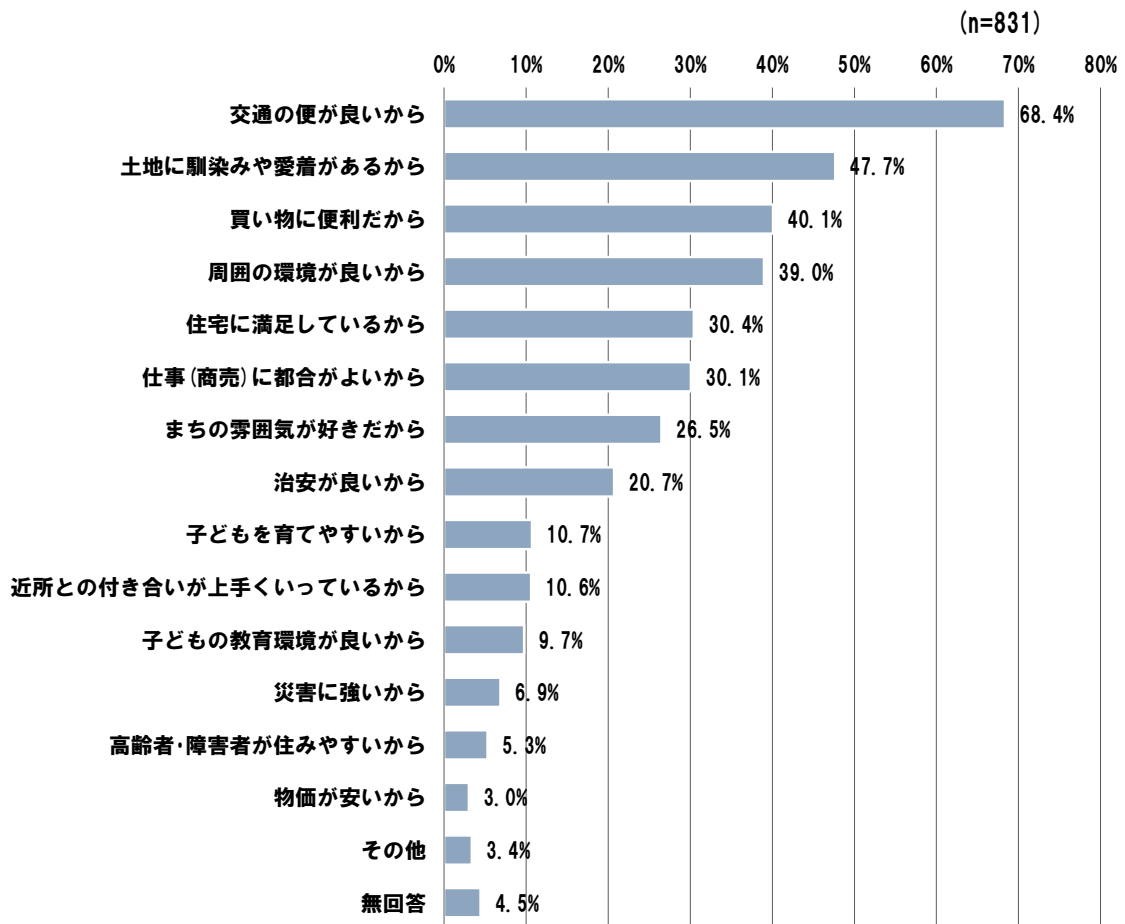
【主な意見】※同種の意見や個別地名については県単位でまとめている	
北海道 (札幌市など)	長崎県
岩手県	鹿児島県 (種子島など)
福島県	沖縄県
新潟県	文京区
長野県 (軽井沢町など)	台東区
群馬県	練馬区
茨城県	小金井市
山梨県	品川区/なし
静岡県 (沼津、伊豆など)	東京以外の関東
愛知県 (名古屋市など)	東京以外
福井県	出身地
京都府	自然が豊かなところ
大阪府	災害の影響が少なそうな地域
兵庫県	子供の居住地
奈良県	戸建てが建てられる田舎
岡山県	海外 (ハワイなど)
愛媛県 (大洲市など)	未定/わからない
広島県	
福岡県 (福岡市/大牟田市など)	

### (3) 品川区に住み続けたい理由

#### ① 全体の傾向

品川区に住み続けたい理由について、全体で見ると、「交通の便がよいから」の割合が最も高く 68.4%であり、次いで「土地に馴染みや愛着があるから」(47.7%)、「買い物に便利だから」(40.1%)となっている。

図表 II-24 品川区に住み続けたい理由 (MA)



※回答者は定住意向について、「ずっと住み続けたい」「当分住み続けたい」を選択した者

## ② 属性別の傾向

### 1) 年齢別

年齢別との関係を見ると、「20代」における「仕事（商売）に都合がよいから」「交通の便が良いから」で、「30代」における「周囲の環境が良いから」「まちの雰囲気が好きだから」「子どもを育てやすいから」「治安が良いから」で、「40代」における「仕事（商売）に都合がよいから」「住宅に満足しているから」「周囲の環境が良いから」「まちの雰囲気が好きだから」「子どもを育てやすいから」「子どもの教育環境が良いから」で、「50代」における「土地に馴染みや愛着があるから」で、「60代」における「土地に馴染みや愛着があるから」「買い物に便利だから」「近所との付き合いが上手くいっているから」で、「70歳以上」における「近所との付き合いが上手くいっているから」「高齢者・障害者が住みやすいから」で、それぞれ全体的な傾向より割合が高くなっている。

図表 II-25 品川区に住み続けたい理由【年齢別】（MA）

		土地に馴染みや愛着があるから	仕事(商売)に都合がよいから	住宅に満足しているから	周囲の環境が良いから	交通の便が良いから	買い物に便利だから	近所との付き合いが上手くいっているから	物価が安いから
合計	(n=981)	47.7%	30.1%	30.4%	39.0%	68.4%	40.1%	10.6%	3.0%
20代	(n=91)	16.4%	39.3%	27.9%	37.7%	77.0%	23.0%	1.6%	3.3%
30代	(n=189)	33.3%	34.7%	29.3%	51.0%	67.3%	36.7%	9.5%	1.4%
40代	(n=214)	49.5%	36.6%	35.5%	48.9%	71.5%	44.6%	8.6%	2.2%
50代	(n=181)	57.7%	33.3%	32.1%	33.9%	71.4%	37.5%	6.0%	2.4%
60代	(n=142)	58.3%	25.2%	24.4%	34.6%	63.0%	45.7%	15.7%	3.9%
70歳以上	(n=160)	52.1%	13.6%	30.0%	24.3%	62.9%	43.6%	19.3%	5.7%
		まちの雰囲気が好きだから	子どもを育てやすいから	子どもの教育環境が良いから	高齢者・障害者が住みやすいから	災害に強いから	治安が良いから	その他	無回答
合計	(n=981)	26.5%	10.7%	9.7%	5.3%	6.9%	20.7%	3.4%	4.5%
20代	(n=91)	24.6%	6.6%	1.6%	0.0%	3.3%	18.0%	0.0%	3.3%
30代	(n=189)	40.1%	19.0%	14.3%	1.4%	6.8%	29.3%	4.1%	2.7%
40代	(n=214)	33.9%	20.4%	19.9%	2.2%	4.8%	17.2%	3.8%	4.8%
50代	(n=181)	22.0%	6.0%	8.3%	5.4%	6.0%	18.5%	4.8%	5.4%
60代	(n=142)	19.7%	4.7%	3.1%	7.1%	10.2%	21.3%	2.4%	3.1%
70歳以上	(n=160)	15.0%	2.1%	2.1%	14.3%	9.3%	20.0%	2.9%	6.4%

## 2) 居住地別

居住地別との関係を見ると、「大崎地域」における「住宅に満足しているから」で、「大井東地域」における「交通の便が良いから」「買い物に便利だから」で、「八潮地域」における「土地に馴染みや愛着があるから」「周囲の環境が良いから」「高齢者・障害者が住みやすいから」「災害に強いから」で、「大井西地域」における「土地に馴染みや愛着があるから」「周囲の環境が良いから」「交通の便が良いから」「買い物に便利だから」「治安が良いから」で、「荏原東地域」における「まちな雰囲気が好きだから」「治安が良いから」で、「荏原西地域」における「周囲の環境が良いから」「買い物に便利だから」で、それぞれ全体的な傾向より割合が高くなっている。

図表 II-26 品川区に住み続けたい理由【居住地別】(MA)

		土地に馴染みや愛着があるから	仕事(商売)に都合がよいから	住宅に満足しているから	周囲の環境が良いから	交通の便が良いから	買い物に便利だから	近所との付き合いが上手くしているから	物価が安いから
全体	(n=981)	47.7%	30.1%	30.4%	39.0%	68.4%	40.1%	10.6%	3.0%
品川地域	(n=183)	47.8%	38.4%	30.8%	35.2%	66.7%	34.6%	11.9%	1.9%
大崎地域	(n=160)	38.3%	34.8%	36.9%	38.3%	73.0%	41.1%	7.1%	2.1%
大井東地域	(n=140)	40.4%	33.3%	25.4%	36.0%	78.9%	46.5%	14.0%	2.6%
八潮地域	(n=54)	53.3%	24.4%	33.3%	44.4%	28.9%	15.6%	13.3%	4.4%
大井西地域	(n=124)	55.9%	32.4%	35.3%	47.1%	77.5%	46.1%	10.8%	1.0%
荏原東地域	(n=97)	51.9%	19.8%	21.0%	32.1%	66.7%	37.0%	13.6%	6.2%
荏原中地域	(n=101)	52.2%	24.4%	25.6%	38.9%	67.8%	40.0%	12.2%	4.4%
荏原西地域	(n=118)	50.5%	20.6%	33.0%	45.4%	62.9%	48.5%	4.1%	4.1%
		まちな雰囲気が好きだから	子どもを育てやすいから	子どもの教育環境が良いから	高齢者・障害者が住みやすいから	災害に強いから	治安が良いから	その他	無回答
全体	(n=981)	26.5%	10.7%	9.7%	5.3%	6.9%	20.7%	3.4%	4.5%
品川地域	(n=183)	27.7%	10.7%	10.1%	3.8%	3.8%	18.9%	1.3%	3.8%
大崎地域	(n=160)	27.7%	7.8%	9.9%	6.4%	6.4%	19.9%	1.4%	5.7%
大井東地域	(n=140)	21.1%	13.2%	12.3%	2.6%	3.5%	15.8%	6.1%	1.8%
八潮地域	(n=54)	13.3%	13.3%	11.1%	15.6%	22.2%	15.6%	2.2%	13.3%
大井西地域	(n=124)	28.4%	14.7%	8.8%	4.9%	8.8%	26.5%	6.9%	2.9%
荏原東地域	(n=97)	32.1%	12.3%	9.9%	6.2%	7.4%	25.9%	2.5%	7.4%
荏原中地域	(n=101)	25.6%	13.3%	8.9%	6.7%	5.6%	22.2%	6.7%	3.3%
荏原西地域	(n=118)	29.9%	3.1%	6.2%	3.1%	8.2%	21.6%	1.0%	3.1%

### 3) 居住年数別

居住年数別との関係についてみると、「1年未満」における「周囲の環境が良いから」で、「3～4年」における「仕事（商売）に都合がよいから」「周囲の環境が良いから」「交通の便が良いから」「まちの雰囲気が好きだから」で、「5～9年」における「仕事（商売）に都合がよいから」「周囲の環境が良いから」「まちの雰囲気が好きだから」「子どもを育てやすいから」「子どもの教育環境が良いから」で、「10～19年」における「周囲の環境が良いから」「交通の便が良いから」「子どもの教育環境が良いから」で、「20～29年」における「土地に馴染みや愛着があるから」で、「30年以上」における「土地に馴染みや愛着があるから」「買い物に便利だから」「近所との付き合いが上手くいっているから」で、それぞれ全体的な傾向より割合が高くなっている。

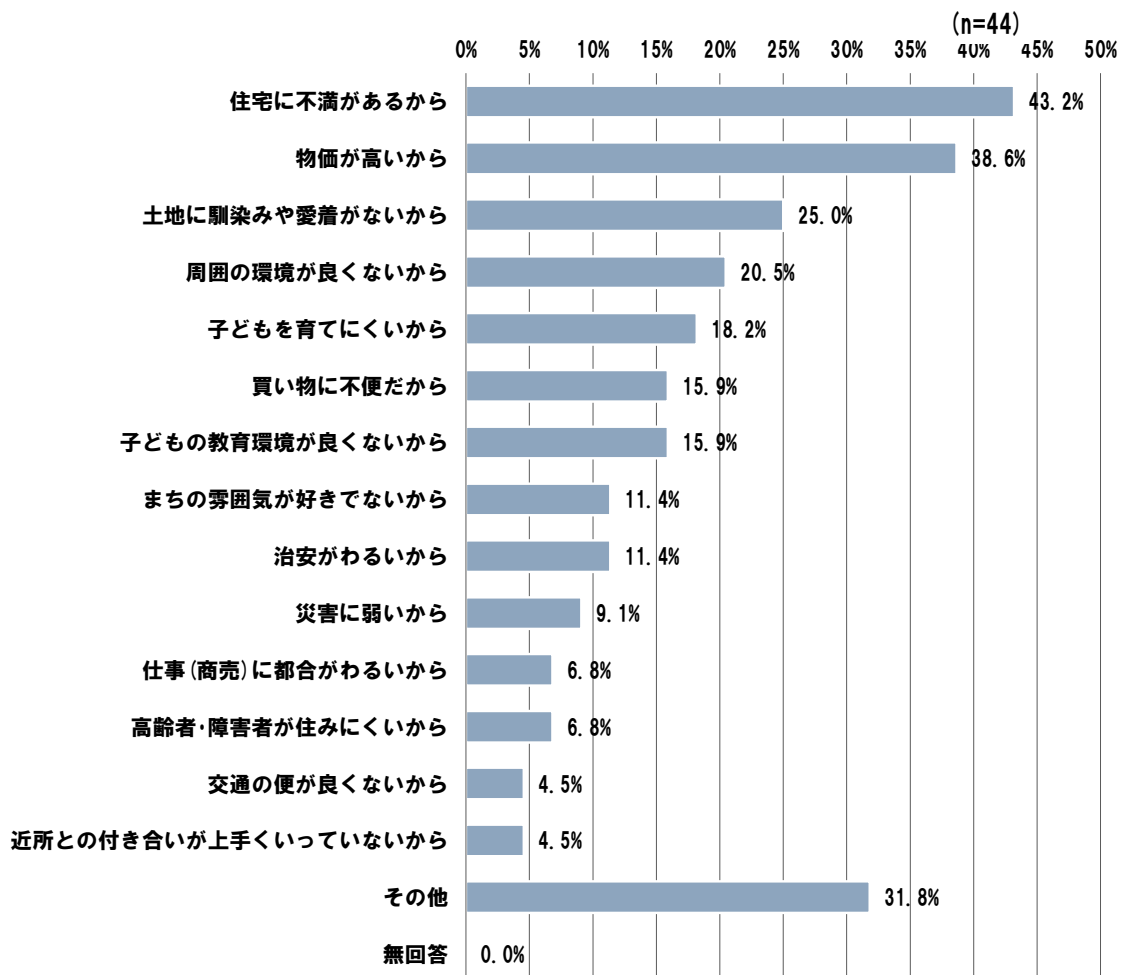
図表 II-27 品川区に住み続けたい理由【居住年数別】（MA）

		土地に馴染みや愛着があるから	仕事（商売）に都合がよいから	住宅に満足しているから	周囲の環境が良いから	交通の便が良いから	買い物に便利だから	近所との付き合いが上手くいっているから	物価が安いから
全体	(n=981)	47.7%	30.1%	30.4%	39.0%	68.4%	40.1%	10.6%	3.0%
1年未満	(n=62)	17.8%	28.9%	31.1%	48.9%	68.9%	31.1%	2.2%	2.2%
1～2年	(n=98)	14.9%	33.8%	31.1%	32.4%	66.2%	32.4%	5.4%	1.4%
3～4年	(n=101)	27.2%	40.7%	27.2%	51.9%	76.5%	40.7%	6.2%	1.2%
5～9年	(n=145)	33.3%	36.7%	30.0%	45.0%	68.3%	36.7%	7.5%	1.7%
10～19年	(n=168)	49.0%	33.8%	33.8%	46.9%	73.8%	43.4%	10.3%	3.4%
20～29年	(n=87)	56.4%	33.3%	30.8%	34.6%	65.4%	33.3%	6.4%	1.3%
30年以上	(n=315)	69.6%	21.0%	29.7%	30.4%	64.7%	45.1%	17.1%	4.9%
		まちの雰囲気が好きだから	子どもを育てやすいから	子どもの教育環境が良いから	高齢者・障害者が住みやすいから	災害に強いから	治安が良いから	その他	無回答
全体	(n=981)	26.5%	10.7%	9.7%	5.3%	6.9%	20.7%	3.4%	4.5%
1年未満	(n=62)	28.9%	13.3%	8.9%	2.2%	2.2%	22.2%	4.4%	2.2%
1～2年	(n=98)	21.6%	6.8%	4.1%	2.7%	2.7%	16.2%	1.4%	4.1%
3～4年	(n=101)	34.6%	12.3%	9.9%	0.0%	9.9%	17.3%	1.2%	3.7%
5～9年	(n=145)	48.3%	18.3%	15.0%	5.0%	6.7%	25.0%	5.8%	6.7%
10～19年	(n=168)	25.5%	13.1%	17.2%	4.1%	4.8%	20.0%	2.1%	4.8%
20～29年	(n=87)	17.9%	9.0%	9.0%	6.4%	5.1%	14.1%	2.6%	5.1%
30年以上	(n=315)	18.9%	7.0%	5.2%	8.4%	9.4%	23.1%	4.2%	3.8%

#### (4) 品川区から転出したい理由

品川区から転出したい理由について、全体で見ると、「住宅に不満があるから」の割合が最も高く43.2%であり、次いで「物価が高いから」(38.6%)となっている。

図表 II-28 品川区から転出したい理由 (MA)





## 4 コロナ禍における居住意向や居住実態について

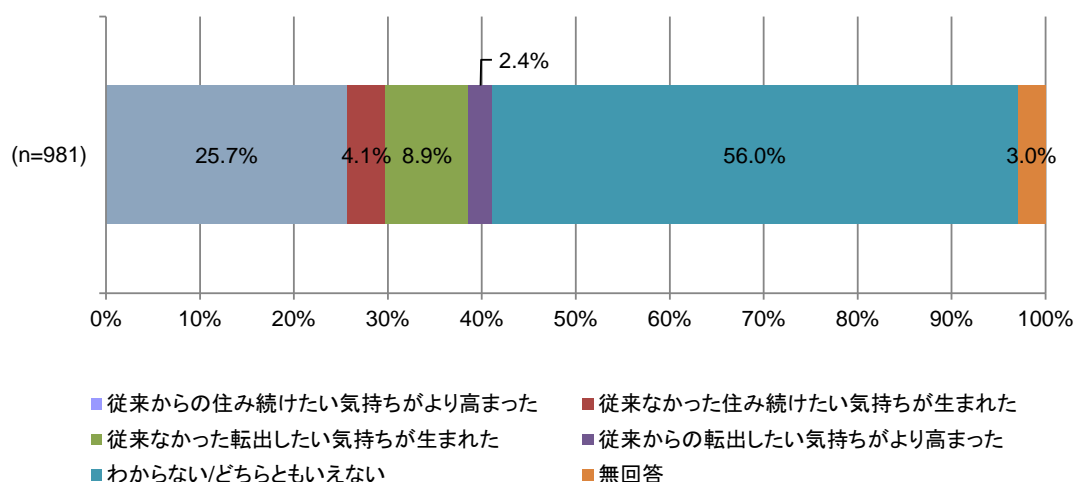
### (1) 住み替え意向の変化について

#### ① 全体の傾向

コロナ禍における生活様式の変化等による住み替えの意向の変化について、全体でみると、「わからない／どちらともいえない」が過半を占めている。

次いで多いのは「従来からの住み続けたい気持ちがより高まった」で 25.7%となっている。

図表 II-29 住み替え意向の変化について (SA)



#### ② 属性別の傾向

##### 1) 年齢別

年齢別との関係についてみると、「20代」における「わからない／どちらともいえない」で、「30代」における「従来からの転出したい気持ちが生まれた」で、「50代」「60代」及び「70歳以上」における「従来からの住み続けたい気持ちがより高まった」で、それぞれ全体的な傾向より割合が高くなっている。

図表 II-30 住み替え意向の変化について【年齢別】 (SA)

	従来からの住み続けたい気持ちがより高まった	従来なかった住み続けたい気持ちが生まれた	従来なかった転出したい気持ちが生まれた	従来からの転出したい気持ちがより高まった	わからない／どちらともいえない	無回答
合計 (n=981)	25.7%	4.1%	8.9%	2.4%	56.0%	3.0%
20代 (n=91)	6.6%	8.8%	12.1%	2.2%	69.2%	1.1%
30代 (n=189)	17.5%	4.2%	18.0%	2.6%	55.0%	2.6%
40代 (n=214)	21.0%	3.3%	11.2%	4.7%	58.4%	1.4%
50代 (n=181)	31.5%	2.8%	6.1%	2.2%	56.4%	1.1%
60代 (n=142)	33.1%	2.8%	3.5%	0.7%	57.0%	2.8%
70歳以上 (n=160)	39.4%	5.0%	1.3%	1.3%	45.6%	7.5%

## 2) 居住地別

居住地別との関係についてみると、「大井西地域」における「従来からの住み続けたい気持ちがより高まった」で、全体的な傾向より割合が高くなっている。

図表 II-31 住み替え意向の変化について【居住地別】(SA)

		従来からの 住み続けたい 気持ちがより 高まった	従来なかつ た住み続け たい気持ち が生まれた	従来なかつ た転出した い気持ちが 生まれた	従来からの 転出したい 気持ちがよ り高まった	わからない/ どちらとも いえない	無回答
全体	(n=981)	25.7%	4.1%	8.9%	2.4%	56.0%	3.0%
品川地域	(n=183)	24.0%	7.1%	10.4%	3.3%	53.6%	1.6%
大崎地域	(n=160)	23.1%	2.5%	12.5%	2.5%	56.3%	3.1%
大井東地域	(n=140)	23.6%	4.3%	8.6%	2.1%	57.9%	3.6%
八潮地域	(n=54)	27.8%	3.7%	5.6%	3.7%	53.7%	5.6%
大井西地域	(n=124)	34.7%	1.6%	9.7%	0.8%	52.4%	0.8%
荏原東地域	(n=97)	24.7%	5.2%	7.2%	3.1%	57.7%	2.1%
荏原中地域	(n=101)	25.7%	4.0%	5.9%	2.0%	60.4%	2.0%
荏原西地域	(n=118)	24.6%	3.4%	6.8%	2.5%	57.6%	5.1%

## 3) 居住年数別

居住年数別との関係についてみると、「1年未満」における「従来なかつた住み続けたい気持ちが生まれた」「わからない/どちらともいえない」で、「1~2年」における「わからない/どちらともいえない」で、「3~4年」における「従来なかつた転出したい気持ちが生まれた」で、「20~29年」「30年以上」における「従来からの住み続けたい気持ちがより高まった」で、全体的な傾向より割合が高くなっている。

図表 II-32 住み替え意向の変化について【居住年数別】(SA)

		従来からの 住み続けたい 気持ちがより 高まった	従来なかつ た住み続け たい気持ち が生まれた	従来なかつ た転出した い気持ちが 生まれた	従来からの 転出したい 気持ちがよ り高まった	わからない/ どちらとも いえない	無回答
全体	(n=981)	25.7%	4.1%	8.9%	2.4%	56.0%	3.0%
1年未満	(n=62)	6.5%	11.3%	8.1%	1.6%	69.4%	3.2%
1~2年	(n=98)	12.2%	5.1%	13.3%	4.1%	62.2%	3.1%
3~4年	(n=101)	11.9%	5.0%	17.8%	3.0%	59.4%	3.0%
5~9年	(n=145)	22.8%	5.5%	12.4%	4.1%	54.5%	0.7%
10~19年	(n=168)	21.4%	1.8%	8.3%	3.0%	60.7%	4.8%
20~29年	(n=87)	34.5%	3.4%	6.9%	2.3%	50.6%	2.3%
30年以上	(n=315)	39.4%	2.9%	3.8%	1.0%	50.5%	2.5%

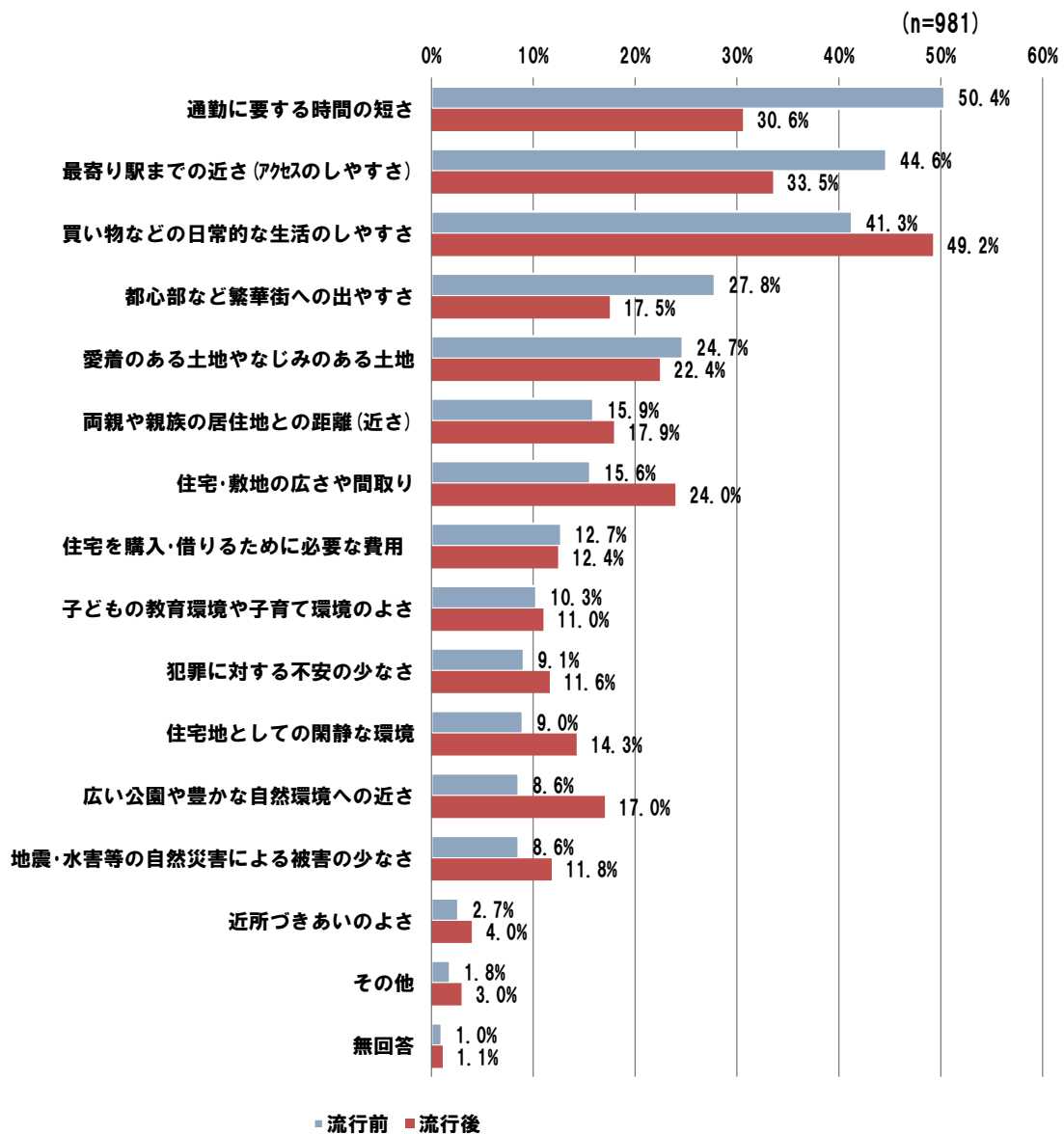
## (2) 新型コロナウイルス感染症の流行前後において重視していた環境

### ① 全体の傾向

新型コロナウイルス感染症の流行前後において重視していた環境について、全体でみると、流行前では「通勤に要する時間の長さ」の割合が最も高く 50.4%であり、次いで「最寄り駅までの近さ（アクセスのしやすさ）」（44.6%）、「買い物などの日常的な生活のしやすさ」（41.3%）となっている。

一方、流行後では「買い物などの日常的な生活のしやすさ」の割合が最も高く 49.2%であり、次いで「最寄り駅までの近さ（アクセスのしやすさ）」（33.5%）、「通勤に要する時間の長さ」（30.6%）となっている。

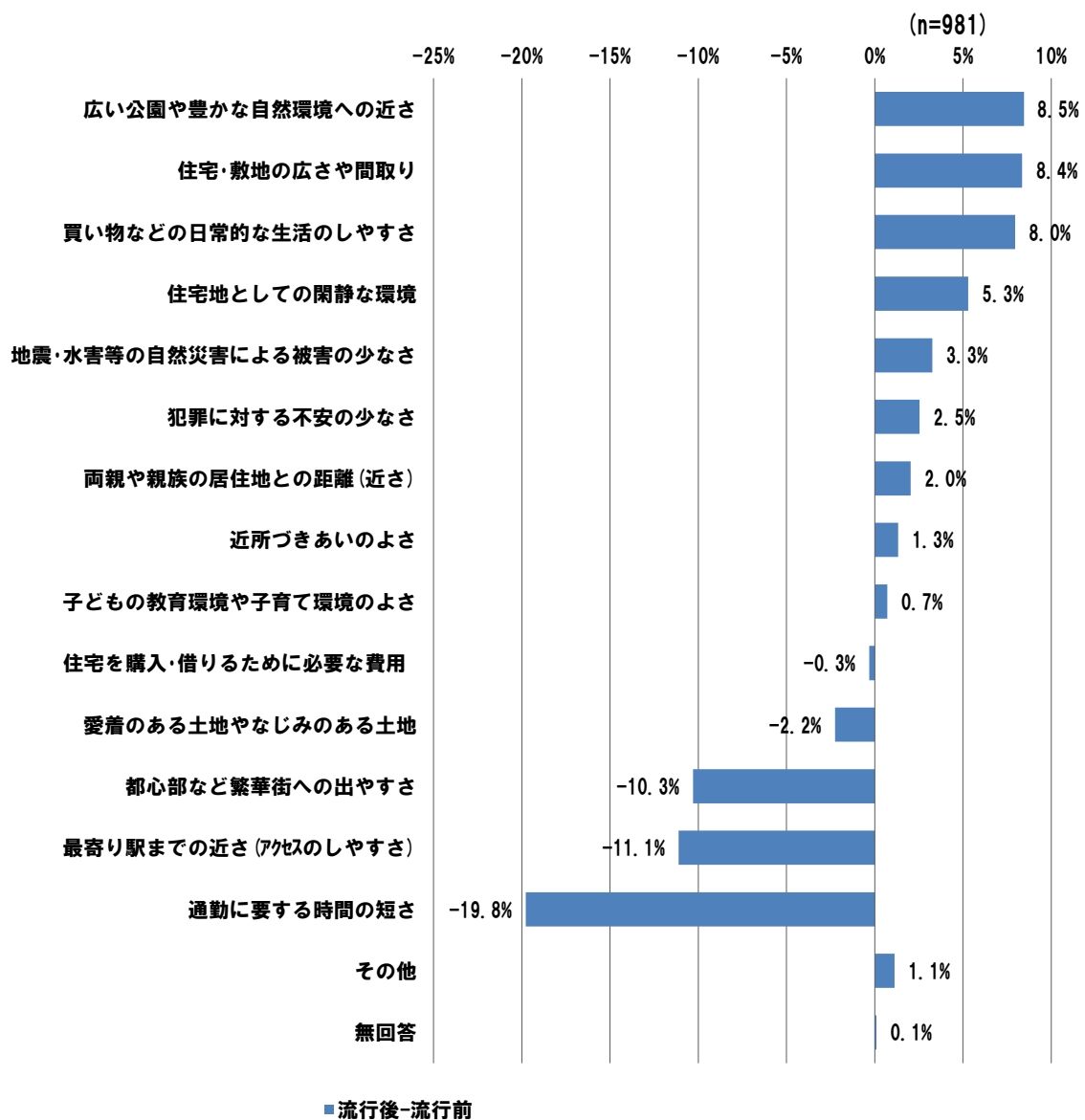
図表 II-33 新型コロナウイルス感染症の流行前後において重視していた環境（MA）



流行前後で各項目の割合の差をみると、最も割合が増加したのは「広い公園や豊かな自然環境への近さ」であり 8.5%ポイント、次いで「住宅・敷地の広さや間取り」（8.4%ポイント）、「買い物などの日常的な生活のしやすさ」（8.0%ポイント）であった。

他方、最も割合が減少したのは「通勤に要する時間の短さ」で-19.8%ポイント、次いで「最寄り駅までの近さ（アクセスのしやすさ）」（-11.1%ポイント）、「都心部など繁華街への出やすさ」（-10.3%ポイント）となっている。

図表 II-34 重視していた環境の新型コロナウイルス感染症の流行前後の差  
(流行後の割合-流行前の割合)



## ② 属性別の傾向

### 1) 年齢別

年齢別との関係についてみると、「20代」における「両親や親族の居住地との距離（近さ）」「住宅・敷地の広さや間取り」「通勤に要する時間の長さ」「最寄り駅までの近さ（アクセスのしやすさ）」「買い物などの日常的な生活のしやすさ」で、「30代」における「住宅・敷地の広さや間取り」「通勤に要する時間の長さ」「都心部など繁華街への出やすさ」「住宅地としての閑静な環境」で、「40代」における「住宅・敷地の広さや間取り」「通勤に要する時間の長さ」「最寄り駅までの近さ（アクセスのしやすさ）」で、「50代」における「通勤に要する時間の長さ」「都心部など繁華街への出やすさ」「住宅地としての閑静な環境」で、「60代」における「住宅・敷地の広さや間取り」「通勤に要する時間の長さ」「広い公園や豊かな自然環境への近さ」「住宅地としての閑静な環境」で、「70歳以上」における「住宅・敷地の広さや間取り」「通勤に要する時間の長さ」「最寄り駅までの近さ（アクセスのしやすさ）」で、全体的な傾向より割合の差の絶対値が大きくなっている。

図表 II-35 重視していた環境の新型コロナウイルス感染症の流行前後の差  
（流行後の割合-流行前の割合）【年齢別】

		愛着のある土地やなじみのある土地	両親や親族の居住地との距離（近さ）	住宅・敷地の広さや間取り	住宅を購入・借りるために必要な費用	通勤に要する時間の長さ	都心部など繁華街への出やすさ	最寄り駅までの近さ（アクセスのしやすさ）	買い物などの日常的な生活のしやすさ
合計	(n=981)	-2.2%	2.0%	8.4%	-0.3%	-19.8%	-10.3%	-11.1%	8.0%
20代	(n=91)	2.2%	7.7%	14.3%	-1.1%	-28.6%	-11.0%	-4.4%	14.3%
30代	(n=189)	1.1%	1.6%	20.1%	1.6%	-30.2%	-16.4%	-15.9%	9.5%
40代	(n=214)	-2.8%	2.3%	14.5%	-2.8%	-28.5%	-15.0%	-16.4%	8.4%
50代	(n=181)	-3.9%	1.7%	0.6%	2.2%	-13.8%	-3.9%	-13.8%	4.4%
60代	(n=142)	-4.9%	2.8%	2.1%	-0.7%	-4.2%	-5.6%	-7.7%	9.9%
70歳以上	(n=160)	-3.7%	-1.2%	-3.1%	-1.3%	-10.6%	-8.1%	-3.1%	4.4%
		広い公園や豊かな自然環境への近さ	住宅地としての閑静な環境	近所づきあいのよさ	子どもの教育環境や子育て環境のよさ	地震・水害等の自然災害による被害の少なさ	犯罪に対する不安の少なさ	その他	無回答
合計	(n=981)	8.5%	5.3%	1.3%	0.7%	3.3%	2.5%	1.1%	0.1%
20代	(n=91)	4.4%	8.8%	-1.1%	0.0%	5.5%	3.3%	-1.1%	0.0%
30代	(n=189)	12.7%	12.7%	1.1%	5.3%	-1.6%	3.2%	1.1%	0.0%
40代	(n=214)	13.1%	7.9%	0.5%	3.3%	4.7%	1.9%	0.9%	0.0%
50代	(n=181)	9.4%	0.0%	2.8%	-3.9%	6.6%	5.0%	0.6%	0.6%
60代	(n=142)	2.1%	-0.7%	0.7%	-0.7%	1.4%	1.4%	1.4%	0.7%
70歳以上	(n=160)	4.4%	2.5%	3.1%	-1.2%	3.8%	0.6%	3.1%	-0.6%

※本設問については絶対値で合計と5%ポイント以上の場合で「赤」で表示している。

## 2) 居住地別

居住地域別との関係についてみると、「品川地域」における「通勤に要する時間の長さ」「買い物などの日常生活のしやすさ」で、「大井東地域」における「広い公園や豊かな自然環境への近さ」「住宅地としての閑静な環境」で、「八潮地域」における「愛着のある土地や馴染みのある土地」「通勤に要する時間の長さ」「都心部など繁華街への出やすさ」「最寄り駅までの近さ（アクセスのしやすさ）」「買い物などの日常的な生活のしやすさ」「地震・水害等の自然災害による被害の少なさ」で、「大井西地域」における「通勤に要する時間の長さ」「買い物などの日常的な生活のしやすさ」で、「荏原東地域」における「買い物などの日常的な生活のしやすさ」で、「荏原中地域」における「子どもの教育環境や子育て環境のよさ」で、「荏原西地域」における「買い物などの日常的な生活のしやすさ」で、全体的な傾向より割合の差の絶対値が大きくなっている。

図表 II-36 重視していた環境の新型コロナウイルス感染症の流行前後の差  
(流行後の割合-流行前の割合) 【居住地別】

	愛着のある土地やなじみのある土地	両親や親族の居住地との距離(近さ)	住宅・敷地の広さや間取り	住宅を購入・借りるために必要な費用	通勤に要する時間の長さ	都心部など繁華街への出やすさ	最寄り駅までの近さ(アクセスのしやすさ)	買い物などの日常生活のしやすさ
全体 (n=981)	-2.2%	2.0%	8.4%	-0.3%	-19.8%	-10.3%	-11.1%	8.0%
品川地域 (n=183)	-3.3%	4.4%	6.0%	-1.6%	-27.9%	-13.1%	-9.8%	14.8%
大崎地域 (n=160)	-3.1%	1.2%	6.3%	1.9%	-20.0%	-8.1%	-11.3%	6.9%
大井東地域 (n=140)	-2.1%	-2.9%	10.7%	2.9%	-24.3%	-12.9%	-14.3%	10.7%
八潮地域 (n=54)	5.6%	-1.9%	3.7%	-3.7%	-1.9%	-1.9%	-5.6%	14.8%
大井西地域 (n=124)	-4.0%	4.0%	11.3%	-0.8%	-9.7%	-12.9%	-9.7%	2.4%
荏原東地域 (n=97)	-4.1%	2.1%	5.2%	-4.1%	-15.5%	-12.4%	-11.3%	2.1%
荏原中地域 (n=101)	0.0%	3.0%	9.9%	3.0%	-21.8%	-7.9%	-14.9%	8.9%
荏原西地域 (n=118)	-1.7%	4.2%	11.9%	-2.5%	-21.2%	-7.6%	-11.0%	2.5%
	広い公園や豊かな自然環境への近さ	住宅地としての閑静な環境	近所づきあいのよさ	子どもの教育環境や子育て環境のよさ	地震・水害等の自然災害による被害の少なさ	犯罪に対する不安の少なさ	その他	無回答
全体 (n=981)	8.5%	5.3%	1.3%	0.7%	3.3%	2.5%	1.1%	0.1%
品川地域 (n=183)	10.4%	1.6%	2.7%	4.4%	5.5%	0.5%	1.1%	0.0%
大崎地域 (n=160)	13.1%	6.2%	-0.6%	1.9%	1.9%	1.2%	2.5%	1.3%
大井東地域 (n=140)	2.1%	11.4%	2.9%	0.7%	2.9%	2.9%	1.4%	0.0%
八潮地域 (n=54)	3.7%	5.6%	-1.9%	-1.9%	-1.9%	0.0%	-1.9%	-1.9%
大井西地域 (n=124)	8.9%	3.2%	0.0%	-0.8%	5.6%	3.2%	-0.8%	0.0%
荏原東地域 (n=97)	9.3%	5.2%	3.1%	2.1%	6.2%	4.1%	1.0%	1.0%
荏原中地域 (n=101)	10.9%	7.9%	-1.0%	-5.9%	3.0%	5.0%	1.0%	-2.0%
荏原西地域 (n=118)	5.9%	2.5%	3.4%	0.8%	0.0%	4.2%	2.5%	0.8%

※本設問については絶対値で合計と5%ポイント以上の場合で「赤」で表示している。

### 3) 居住年数別

居住年数別との関係についてみると、「1年未満」における「住宅・敷地の広さや間取り」、「1～2年」における「住宅・敷地の広さや間取り」「買い物などの日常的な生活のしやすさ」「住宅地としての閑静な環境」で、「3～4年」における「通勤に要する時間の短さ」「広い公園や豊かな自然環境への近さ」で、「5～9年」における「住宅・敷地の広さや間取り」「通勤に要する時間の短さ」「都心部など繁華街への出やすさ」「住宅地としての閑静な環境」「子どもの教育環境や子育て環境の良さ」で、「10～19年」における「最寄り駅までの近さ（アクセスのしやすさ）」で、「20～29年」における「住宅・敷地の広さや間取り」「最寄り駅までの近さ（アクセスのしやすさ）」「買い物などの日常的な生活のしやすさ」「住宅地としての閑静な環境」「犯罪に対する不安の少なさ」で、「30年以上」における「愛着のある土地やなじみのある土地」「住宅・敷地の広さや間取り」「通勤に要する時間の短さ」で、全体的な傾向より割合の差の絶対値が大きくなっている。

図表 II-37 重視していた環境の新型コロナウイルス感染症の流行前後の差  
(流行後の割合-流行前の割合) 【居住年数別】

	愛着のある土地やなじみのある土地	両親や親族の居住地との距離(近さ)	住宅・敷地の広さや間取り	住宅を購入・借りるために必要な費用	通勤に要する時間の短さ	都心部など繁華街への出やすさ	最寄り駅までの近さ(アクセスのしやすさ)	買い物などの日常的な生活のしやすさ
全体 (n=981)	-2.2%	2.0%	8.4%	-0.3%	-19.8%	-10.3%	-11.1%	8.0%
1年未満 (n=62)	0.0%	4.8%	17.7%	-1.6%	-21.0%	-11.3%	-6.5%	12.9%
1～2年 (n=98)	1.0%	5.1%	18.4%	-2.0%	-21.4%	-14.3%	-11.2%	14.3%
3～4年 (n=101)	1.0%	4.0%	9.9%	-5.0%	-27.7%	-7.9%	-7.9%	5.0%
5～9年 (n=145)	-1.4%	2.8%	13.8%	-1.4%	-33.8%	-18.6%	-15.9%	4.8%
10～19年 (n=168)	0.6%	0.6%	7.1%	1.2%	-20.2%	-10.1%	-17.9%	10.7%
20～29年 (n=87)	0.0%	-1.1%	-1.1%	-1.1%	-20.7%	-8.0%	-4.6%	17.2%
30年以上 (n=315)	-7.3%	1.3%	3.2%	1.6%	-9.2%	-6.7%	-9.5%	3.5%
	広い公園や豊かな自然環境への近さ	住宅地としての閑静な環境	近所づきあいのよさ	子どもの教育環境や子育て環境のよさ	地震・水害等の自然災害による被害の少なさ	犯罪に対する不安の少なさ	その他	無回答
全体 (n=981)	8.5%	5.3%	1.3%	0.7%	3.3%	2.5%	1.1%	0.1%
1年未満 (n=62)	6.5%	1.6%	0.0%	-1.6%	3.2%	3.2%	1.6%	0.0%
1～2年 (n=98)	9.2%	11.2%	-2.0%	2.0%	0.0%	2.0%	1.0%	-1.0%
3～4年 (n=101)	13.9%	2.0%	0.0%	1.0%	1.0%	2.0%	1.0%	0.0%
5～9年 (n=145)	13.1%	15.2%	1.4%	6.9%	3.4%	4.1%	1.4%	0.0%
10～19年 (n=168)	10.7%	5.4%	1.8%	0.0%	4.8%	3.6%	0.6%	0.6%
20～29年 (n=87)	4.6%	-2.3%	1.1%	-3.4%	4.6%	9.2%	2.3%	1.1%
30年以上 (n=315)	4.8%	2.9%	2.9%	-0.6%	3.8%	-0.3%	1.0%	0.0%

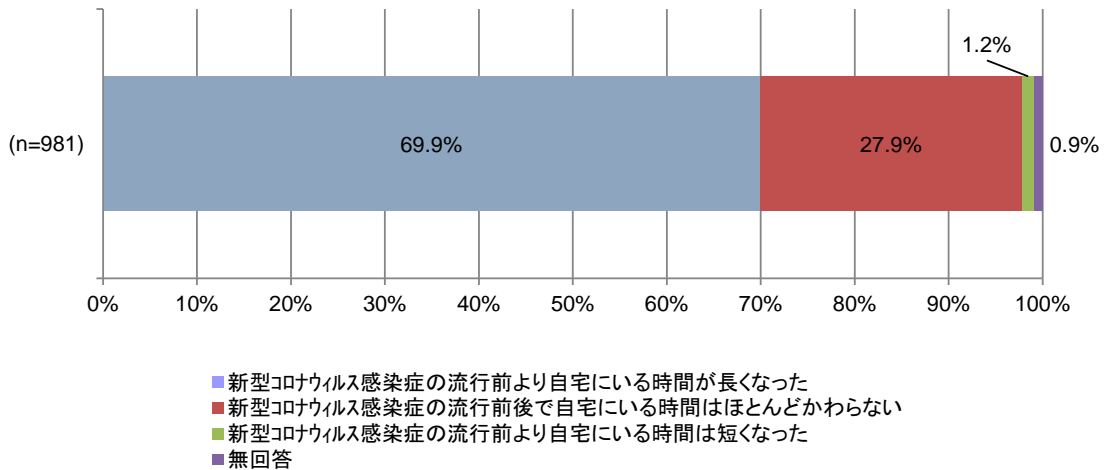
※本設問については絶対値で合計と5%ポイント以上の場合で「赤」で表示している。

### (3) 回答者本人が自宅にいる時間の変化

#### ① 全体の傾向

回答者本人が自宅にいる時間の変化について、全体で見ると、「新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった」の割合が最も高く 69.9%となっている。

図表 II-38 回答者本人が自宅にいる時間 (SA)



#### ② 属性別の傾向

##### 1) 年齢別

年齢別との関係についてみると、「30代」における「新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった」で、「60代」における「新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間はほとんどかわらない」で、それぞれ全体的な傾向より割合が高くなっている。

図表 II-39 回答者本人が自宅にいる時間【年齢別】 (SA)

	新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった	新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間はほとんどかわらない	新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間は短くなった	無回答
合計 (n=981)	69.9%	27.9%	1.2%	0.9%
20代 (n=91)	67.0%	30.8%	0.0%	2.2%
30代 (n=189)	82.5%	14.8%	1.6%	1.1%
40代 (n=214)	70.6%	28.5%	0.9%	0.0%
50代 (n=181)	70.7%	26.0%	2.8%	0.6%
60代 (n=142)	55.6%	43.7%	0.7%	0.0%
70歳以上 (n=160)	68.1%	30.0%	0.6%	1.3%



## 2) 居住地別

居住地域との関係についてみると、「大崎地域」における「新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった」で、「八潮地域」における「新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間はほとんどかわらない」で、それぞれ全体的な傾向より割合が高くなっている。

図表 II-40 回答者本人が自宅にいる時間【居住地別】(SA)

		新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった	新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間はほとんどかわらない	新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間は短くなった	無回答
全体	(n=981)	69.9%	27.9%	1.2%	0.9%
品川地域	(n=183)	66.1%	31.1%	1.6%	1.1%
大崎地域	(n=160)	75.0%	21.9%	2.5%	0.6%
大井東地域	(n=140)	69.3%	30.7%	0.0%	0.0%
八潮地域	(n=54)	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
大井西地域	(n=124)	73.4%	23.4%	2.4%	0.8%
荏原東地域	(n=97)	70.1%	27.8%	1.0%	1.0%
荏原中地域	(n=101)	69.3%	30.7%	0.0%	0.0%
荏原西地域	(n=118)	68.6%	28.8%	0.8%	1.7%

## 3) 居住年数別

居住年数別との関係についてみると、「3～4年」「5～9年」における「新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった」で、「30年以上」における「新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間はほとんどかわらない」で、それぞれ全体的な傾向より割合が高くなっている。

図表 II-41 回答者本人が自宅にいる時間【居住年数別】(SA)

		新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった	新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間はほとんどかわらない	新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間は短くなった	無回答
全体	(n=981)	69.9%	27.9%	1.2%	0.9%
1年未満	(n=62)	69.4%	29.0%	0.0%	1.6%
1～2年	(n=98)	72.4%	25.5%	0.0%	2.0%
3～4年	(n=101)	81.2%	16.8%	2.0%	0.0%
5～9年	(n=145)	77.9%	20.7%	1.4%	0.0%
10～19年	(n=168)	67.9%	29.2%	1.8%	1.2%
20～29年	(n=87)	71.3%	26.4%	2.3%	0.0%
30年以上	(n=315)	62.9%	35.6%	1.0%	0.6%

#### 4) 職業別

職業別との関係についてみると、「会社員・団体職員」「学生」「無職（専業主夫・主婦含む）」における「新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった」で、「商工自営業」「会社役員・団体役員」「公務員」「パート・アルバイト」「その他」における「新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間はほとんどかわらない」で、それぞれ全体的な傾向より割合が高くなっている。

図表 II-42 回答者本人が自宅にいる時間【職業別】 (SA)

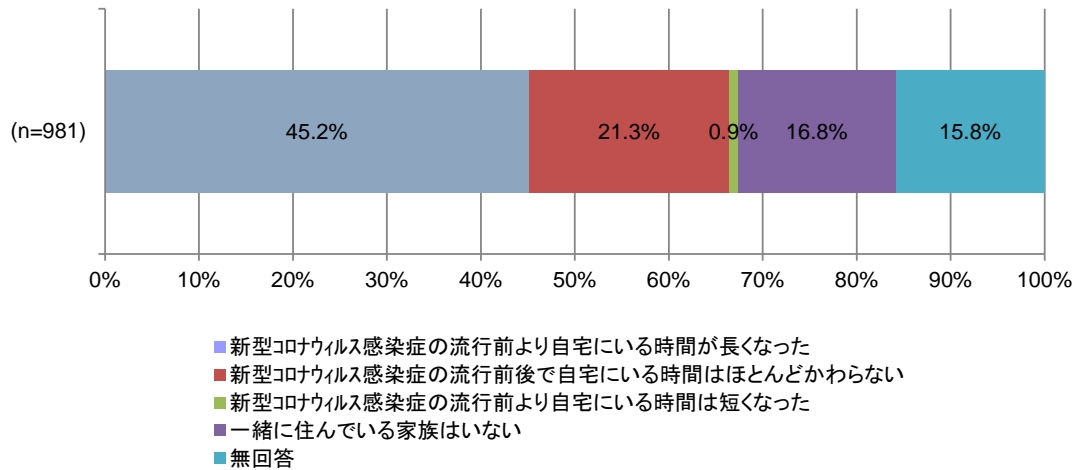
		新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった	新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間はほとんどかわらない	新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間は短くなった	無回答
全体	(n=981)	69.9%	27.9%	1.2%	0.9%
会社員・団体職員	(n=520)	75.0%	22.9%	1.0%	1.2%
商工自営業	(n=45)	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%
会社役員・団体役員	(n=49)	61.2%	36.7%	2.0%	0.0%
公務員	(n=25)	48.0%	48.0%	4.0%	0.0%
パート・アルバイト	(n=105)	54.3%	42.9%	2.9%	0.0%
学生	(n=4)	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
無職(専業主夫・主婦含む)	(n=177)	76.3%	23.2%	0.6%	0.0%
その他	(n=48)	60.4%	35.4%	2.1%	2.1%

#### (4) 回答者の家族が自宅にいる時間

##### ① 全体の傾向

回答者の家族が自宅にいる時間の変化について、全体でみると、「新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった」の割合が最も高く 45.2%となっている。

図表 II-43 回答者の家族が自宅にいる時間 (SA)



##### ② 属性別の傾向

###### 1) 年齢別

年齢別との関係についてみると、「40代」「50代」における「新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった」で、「60代」における「新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間はほとんどかわらない」で、それぞれ全体的な傾向より割合が高くなっている。

図表 II-44 回答者の家族が自宅にいる時間【年齢別】 (SA)

	新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった	新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間はほとんどかわらない	新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間は短くなった	一緒に住んでいる家族はいない	無回答
合計 (n=981)	45.2%	21.3%	0.9%	16.8%	15.8%
20代 (n=91)	17.6%	13.2%	0.0%	53.8%	15.4%
30代 (n=189)	47.1%	15.9%	1.1%	23.3%	12.7%
40代 (n=214)	50.5%	21.0%	0.0%	14.5%	14.0%
50代 (n=181)	52.5%	23.8%	1.7%	7.7%	14.4%
60代 (n=142)	48.6%	27.5%	0.7%	7.0%	16.2%
70歳以上 (n=160)	41.2%	25.0%	1.3%	10.0%	22.5%

※本設問は家族の自宅にいる時間を聞いている内容のため、「一緒に住んでいる家族はいない」についてはコメントしていない (以下同様)

## 2) 居住地別

居住地域との関係についてみると、「八潮地域」「大井西地域」における「新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった」で全体的な傾向より割合が高くなっている。

図表 II-45 回答者の家族が自宅にいる時間【居住地別】 (SA)

		新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった	新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間はほとんどかわらない	新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間は短くなった	一緒に住んでいる家族はいない	無回答
全体	(n=981)	45.2%	21.3%	0.9%	16.8%	15.8%
品川地域	(n=183)	48.1%	23.5%	0.5%	12.0%	15.8%
大崎地域	(n=160)	41.9%	20.0%	0.6%	19.4%	18.1%
大井東地域	(n=140)	41.4%	22.1%	0.7%	22.9%	12.9%
八潮地域	(n=54)	53.7%	22.2%	0.0%	5.6%	18.5%
大井西地域	(n=124)	50.8%	19.4%	2.4%	16.9%	10.5%
荏原東地域	(n=97)	43.3%	22.7%	0.0%	16.5%	17.5%
荏原中地域	(n=101)	45.5%	17.8%	2.0%	19.8%	14.9%
荏原西地域	(n=118)	42.4%	22.9%	0.0%	16.1%	18.6%

## 3) 居住年数別

居住年数別との関係についてみると、「10～19年」における「新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった」で、「30年以上」における「新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった」「新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間はほとんどかわらない」で、それぞれ全体的な傾向より割合が高くなっている。

図表 II-46 回答者の家族が自宅にいる時間【居住年数別】 (SA)

		新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった	新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間はほとんどかわらない	新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間は短くなった	一緒に住んでいる家族はいない	無回答
全体	(n=981)	45.2%	21.3%	0.9%	16.8%	15.8%
1年未満	(n=62)	27.4%	16.1%	0.0%	43.5%	12.9%
1～2年	(n=98)	33.7%	16.3%	1.0%	32.7%	16.3%
3～4年	(n=101)	43.6%	11.9%	0.0%	22.8%	21.8%
5～9年	(n=145)	40.7%	22.1%	0.7%	16.6%	20.0%
10～19年	(n=168)	51.2%	21.4%	0.0%	13.1%	14.3%
20～29年	(n=87)	48.3%	17.2%	1.1%	12.6%	20.7%
30年以上	(n=315)	51.4%	27.9%	1.3%	7.9%	11.4%

#### 4) 家族人数別

家族人数別との関係についてみると、2人以上の全ての層における「新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった」で、「2人～4人」の全ての層における「新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間はほとんどかわらない」で、それぞれ全体的な傾向より割合が高くなっている。

図表 II-47 回答者の家族が自宅にいる時間【家族人数別】 (SA)

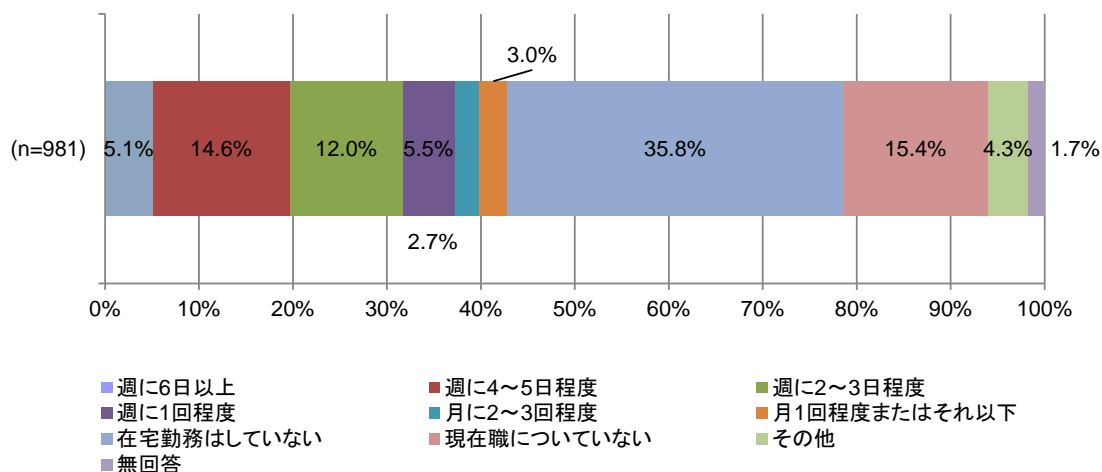
		新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が長くなった	新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間はほとんどかわらない	新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間は短くなった	一緒に住んでいる家族はいない	無回答
全体	(n=981)	45.2%	21.3%	0.9%	16.8%	15.8%
1人	(n=345)	8.4%	2.6%	0.0%	47.2%	41.7%
2人	(n=280)	57.9%	36.8%	2.5%	0.4%	2.5%
3人	(n=184)	69.6%	29.3%	0.0%	0.0%	1.1%
4人	(n=110)	70.0%	29.1%	0.9%	0.0%	0.0%
5人	(n=43)	76.7%	23.3%	0.0%	0.0%	0.0%
6人以上	(n=15)	93.3%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%

#### (5) 在宅勤務の頻度

##### ① 全体の傾向

在宅勤務の頻度について、全体で見ると、「在宅勤務はしていない」の割合が最も高く35.8%となっており、次いで「現在職についていない」(15.4%)、「週に4～5日程度」(14.6%)となっている。

図表 II-48 在宅勤務の頻度 (SA)



## ② 属性別の傾向

### 1) 年齢別

年齢別との関係についてみると、「20代」「30代」における「週に4～5日程度」で、「40代」における「週に2～3日程度」で、「50代」における「在宅勤務をしていない」で、「60代」における「在宅勤務はしていない」「現在職についていない」で、「70歳以上」における「現在職についていない」で、それぞれ全体的な傾向より割合が高くなっている。

図表 II-49 在宅勤務の頻度【年齢別】 (SA)

		週に6日以上	週に4～5日程度	週に2～3日程度	週に1回程度	月に2～3回程度
合計	(n=981)	5.1%	14.6%	12.0%	5.5%	2.7%
20代	(n=91)	4.4%	23.1%	16.5%	7.7%	4.4%
30代	(n=189)	7.4%	23.8%	16.9%	9.5%	4.2%
40代	(n=214)	5.6%	18.2%	17.8%	5.1%	4.7%
50代	(n=181)	3.3%	13.8%	10.5%	7.2%	1.1%
60代	(n=142)	5.6%	5.6%	7.0%	1.4%	0.0%
70歳以上	(n=160)	3.8%	3.1%	1.9%	1.9%	1.3%
		月1回程度またはそれ以下	在宅勤務はしていない	現在職についていない	その他	無回答
合計	(n=981)	3.0%	35.8%	15.4%	4.3%	1.7%
20代	(n=91)	7.7%	33.0%	2.2%	1.1%	0.0%
30代	(n=189)	2.6%	31.7%	2.1%	1.6%	0.0%
40代	(n=214)	3.3%	36.0%	5.1%	3.7%	0.5%
50代	(n=181)	4.4%	47.5%	6.6%	5.5%	0.0%
60代	(n=142)	1.4%	46.5%	27.5%	2.1%	2.8%
70歳以上	(n=160)	0.0%	20.0%	51.2%	10.6%	6.3%

## 2) 職業別

職業別との関係についてみると、「会社員・団体職員」における「週に4～5日程度」「週に2～3日程度」で、「商工自営業」における「週に6日以上」「在宅勤務はしていない」で、「会社役員・団体役員」における「週に6日以上」「週に4～5日程度」で、「パート・アルバイト」で「在宅勤務はしていない」で、それぞれ全体的な傾向より割合が高くなっている。

図表 II-50 在宅勤務の頻度【職業別】 (SA)

		週に6日以上	週に4～5日程度	週に2～3日程度	週に1回程度	月に2～3回程度
全体	(n=981)	5.1%	14.6%	12.0%	5.5%	2.7%
会社員・団体職員	(n=520)	4.6%	21.5%	18.7%	7.7%	4.2%
商工自営業	(n=45)	20.0%	8.9%	6.7%	2.2%	0.0%
会社役員・団体役員	(n=49)	16.3%	20.4%	10.2%	6.1%	0.0%
公務員	(n=25)	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	4.0%
パート・アルバイト	(n=105)	0.0%	6.7%	6.7%	4.8%	1.0%
学生	(n=4)	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%
無職(専業主夫・主婦含む)	(n=177)	2.8%	0.0%	0.6%	0.6%	0.6%
その他	(n=48)	8.3%	14.6%	4.2%	2.1%	2.1%
		月1回程度またはそれ以下	在宅勤務はしていない	現在職についていない	その他	無回答
全体	(n=981)	3.0%	35.8%	15.4%	4.3%	1.7%
会社員・団体職員	(n=520)	4.6%	35.8%	0.6%	1.9%	0.4%
商工自営業	(n=45)	0.0%	44.4%	4.4%	13.3%	0.0%
会社役員・団体役員	(n=49)	2.0%	38.8%	2.0%	4.1%	0.0%
公務員	(n=25)	12.0%	72.0%	0.0%	4.0%	0.0%
パート・アルバイト	(n=105)	1.0%	71.4%	1.0%	5.7%	1.9%
学生	(n=4)	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無職(専業主夫・主婦含む)	(n=177)	0.0%	5.1%	76.8%	7.3%	6.2%
その他	(n=48)	0.0%	45.8%	14.6%	8.3%	0.0%

### 3) 住居形態別

住居形態別との関係についてみると、「一戸建持家」「分譲マンション」における「現在職についていない」で、「賃貸の民間鉄筋アパートまたはマンション」における「週に4～5日程度」「週に2～3日程度」で、「賃貸の民間木造アパート」における「週に4～5日程度」「在宅勤務はしていない」で、「賃貸の公団・公社・都営・区営住宅など」における「在宅勤務はしていない」「現在職についていない」で、それぞれ全体的な傾向より割合が高くなっている。

図表 II-51 在宅勤務の頻度【住居形態別】 (SA)

		週に6日以上	週に4～5日程度	週に2～3日程度	週に1回程度	月に2～3回程度
全体 (n=981)		5.1%	14.6%	12.0%	5.5%	2.7%
一戸建持家 (n=205)		7.3%	9.3%	10.2%	4.4%	2.4%
分譲マンション(公団・公社を含む) (n=264)		3.4%	11.7%	12.5%	6.4%	4.2%
一戸建借家 (n=11)		0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	0.0%
賃貸の民間鉄筋アパートまたはマンション (n=342)		6.1%	20.8%	17.0%	6.4%	2.3%
賃貸の民間木造アパート (n=38)		2.6%	23.7%	2.6%	0.0%	2.6%
賃貸の公団・公社・都営・区営住宅など (n=47)		0.0%	8.5%	4.3%	2.1%	0.0%
社宅・公務員宿舎・家族寮 (n=23)		4.3%	21.7%	0.0%	8.7%	4.3%
同居・間借り・住み込み・独身寮 (n=18)		5.6%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
その他 (n=16)		12.5%	0.0%	6.3%	6.3%	0.0%
		月1回程度またはそれ以下	在宅勤務はしていない	現在職についていない	その他	無回答
全体 (n=981)		3.0%	35.8%	15.4%	4.3%	1.7%
一戸建持家 (n=205)		2.9%	32.2%	23.4%	4.9%	2.9%
分譲マンション(公団・公社を含む) (n=264)		1.9%	35.2%	21.6%	2.3%	0.8%
一戸建借家 (n=11)		18.2%	45.5%	9.1%	0.0%	9.1%
賃貸の民間鉄筋アパートまたはマンション (n=342)		3.8%	34.8%	5.3%	3.2%	0.3%
賃貸の民間木造アパート (n=38)		0.0%	44.7%	13.2%	10.5%	0.0%
賃貸の公団・公社・都営・区営住宅など (n=47)		0.0%	42.6%	31.9%	4.3%	6.4%
社宅・公務員宿舎・家族寮 (n=23)		0.0%	56.5%	0.0%	0.0%	4.3%
同居・間借り・住み込み・独身寮 (n=18)		5.6%	55.6%	5.6%	5.6%	0.0%
その他 (n=16)		6.3%	18.8%	25.0%	18.8%	6.3%



### III. 参考資料：アンケート調査票

#### コロナ禍における居住意向に関するアンケート調査

##### I. あなたご自身についてお伺いします。

F1. あなたの性別はどちらですか。(○は1つ)

- |       |       |        |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

F2. あなたの年齢はおいくつですか。(○は1つ)

- |        |        |          |
|--------|--------|----------|
| 1. 10代 | 4. 40代 | 7. 70歳以上 |
| 2. 20代 | 5. 50代 |          |
| 3. 30代 | 6. 60代 |          |

F3. あなたのご職業は何ですか。(○は1つ)

- |              |              |                  |
|--------------|--------------|------------------|
| 1. 会社員・団体職員  | 4. 公務員       | 7. 無職(専業主夫・主婦含む) |
| 2. 商工自営業     | 5. パート・アルバイト | 8. その他           |
| 3. 会社役員・団体役員 | 6. 学生        | (具体的に: )         |

F4. あなたのお住まいはどちらですか。(○は1つ)

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 品川地域 (北品川、東品川、南品川、西品川、広町)        |
| 2. 大崎地域 (上大崎、東五反田、西五反田、大崎)          |
| 3. 大井東地域 (東大井、南大井、勝島)               |
| 4. 八潮地域 (八潮)                        |
| 5. 大井西地域 (大井、西大井)                   |
| 6. 荏原東地域 (戸越、豊町、二葉)                 |
| 7. 荏原中地域 (平塚、旗の台(2~5丁目)、中延、西中延、東中延) |
| 8. 荏原西地域 (小山台、小山、荏原、旗の台(1・6丁目))     |

F5. あなたは品川区に住んで何年になりますか。(○は1つ)

- |         |           |          |
|---------|-----------|----------|
| 1. 1年未満 | 4. 5~9年   | 7. 30年以上 |
| 2. 1~2年 | 5. 10~19年 |          |
| 3. 3~4年 | 6. 20~29年 |          |

F6. 一緒に住んでいるご家族は、あなたを含めて何人ですか。(○は1つ)

- |       |       |         |
|-------|-------|---------|
| 1. 1人 | 3. 3人 | 5. 5人   |
| 2. 2人 | 4. 4人 | 6. 6人以上 |

F7. あなたご自身は、次のどれにあたりますか。(○は1つ)

- |  |
|--|
| 1. 40歳未満の独身者                                   |
| 2. 40歳未満の子のいない夫婦または64歳以下で一番上の子が小学校入学前の人        |
| 3. 64歳以下で一番上の子が小・中学生の人                         |
| 4. 64歳以下で一番上の子が高校・専門学校・大学・大学院生の人               |
| 5. 64歳以下で一番上の子が学校を卒業している人                      |
| 6. 65歳以上の人                                     |
| 7. 上記1~6に該当しない人(40歳~64歳の独身者、40歳~64歳の子がいない夫婦など) |

F 8. 世帯の構成について、あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

- |             |                 |          |
|-------------|-----------------|----------|
| 1. 夫婦だけ     | 3. 祖父母と親と子(3世代) | 5. その他   |
| 2. 親と子(2世代) | 4. ひとり暮らし       | (具体的に: ) |

F 9. 現在お住まいの住宅は、次のどれにあたりますか。(○は1つ)

- |                          |                            |                        |
|--------------------------|----------------------------|------------------------|
| 1. 一戸建持家                 | 4. 賃貸の民間鉄筋アパート<br>またはマンション | 7. 社宅・公務員宿舎・家族寮        |
| 2. 分譲マンション<br>(公団・公社を含む) | 5. 賃貸の民間木造アパート             | 8. 同居・間借り・住み込み<br>・独身寮 |
| 3. 一戸建借家                 | 6. 賃貸の公団・公社・<br>都営・区営住宅など  | 9. その他<br>(具体的に: )     |

## II. 品川区への転入理由についておうかがいします。

※生まれてからずっと品川区に居住している方は、「Ⅲ」へお進みください。

※品川区へ複数回、転入している方は、「直近の転入」についてお答えください。

問1 品川区へ転入したきっかけは、次のどれにあたりますか。(○は1つ)

- |       |                 |          |
|-------|-----------------|----------|
| 1. 進学 | 6. 転勤           | 11. 特になし |
| 2. 就職 | 7. 退職           | 12. その他  |
| 3. 結婚 | 8. 親族の介護        | (具体的に: ) |
| 4. 妊娠 | 9. 子どもの就学       |          |
| 5. 出産 | 10. 子どもの保育園の入退園 |          |

問2 転入先として品川区を選択した理由は、次のどれにあたりますか。(○はいくつでも)

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1. 土地に馴染みや愛着があったから | 9. まちの雰囲気が好きだから     |
| 2. 仕事(商売)に都合がよいから  | 10. 子どもを育てやすいから     |
| 3. 住宅事情が良いから       | 11. 子どもの教育環境が良いから   |
| 4. 周囲の環境が良いから      | 12. 高齢者・障害者が住みやすいから |
| 5. 交通の便が良いから       | 13. 災害に強いから         |
| 6. 買い物に便利だから       | 14. 治安が良いから         |
| 7. 親族や友人が住んでいるから   | 15. その他             |
| 8. 物価が安いから         | (具体的に: )            |

## III. 居住意向や重視すべき住環境についておうかがいします。

問3 あなたはこれからも品川区に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 4. すぐにも転出したい |
| 2. 当分住み続けたい  | 5. わからない     |
| 3. できれば転出したい |              |

問4 仮にあなたが転出するとした場合、希望する居住地は次のどれにあたりますか。(○は1つ)

- |         |             |          |
|---------|-------------|----------|
| 1. 大田区  | 7. 新宿区      | 13. 埼玉県  |
| 2. 目黒区  | 8. 江東区      | 14. 千葉県  |
| 3. 港区   | 9. 東京都その他   | 15. その他  |
| 4. 世田谷区 | 10. 横浜市     | (具体的に： ) |
| 5. 渋谷区  | 11. 川崎市     |          |
| 6. 杉並区  | 12. 神奈川県その他 |          |

問5 問3で「1」または「2」を選択した方のみお答えください。

あなたが、品川区に住み続けたいと思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

- |                        |                     |
|------------------------|---------------------|
| 1. 土地に馴染みや愛着があるから      | 9. まちの雰囲気が好きだから     |
| 2. 仕事(商売)に都合がよいから      | 10. 子どもを育てやすいから     |
| 3. 住宅に満足しているから         | 11. 子どもの教育環境が良いから   |
| 4. 周囲の環境が良いから          | 12. 高齢者・障害者が住みやすいから |
| 5. 交通の便が良いから           | 13. 災害に強いから         |
| 6. 買い物に便利だから           | 14. 治安が良いから         |
| 7. 近所との付き合いが上手くいっているから | 15. その他             |
| 8. 物価が安いから             | (具体的に： )            |

問6 問3で「3」または「4」を選択した方のみお答えください。

あなたが、品川区から転出したいと思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

- |                         |                     |
|-------------------------|---------------------|
| 1. 土地に馴染みや愛着がないから       | 9. まちの雰囲気が好きでないから   |
| 2. 仕事(商売)に都合がわるいから      | 10. 子どもを育てにくいから     |
| 3. 住宅に不満があるから           | 11. 子どもの教育環境が良くないから |
| 4. 周囲の環境が良くないから         | 12. 高齢者・障害者が住みにくいから |
| 5. 交通の便が良くないから          | 13. 災害に弱いから         |
| 6. 買い物に不便だから            | 14. 治安がわるいから        |
| 7. 近所との付き合いが上手くいっていないから | 15. その他             |
| 8. 物価が高いから              | (具体的に： )            |

**IV. コロナ禍における居留意向や重視すべき住環境の変化についておうかがいします。**

問7 コロナ禍における生活様式の変化等により、住み替えの意向に変化はありましたか。(○は1つ)

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 従来からの住み続けたい気持ちがより高まった | 4. 従来からの転出したい気持ちがより高まった |
| 2. 従来なかった住み続けたい気持ちが生まれた  | 5. わからない/どちらともいえない      |
| 3. 従来なかった転出したい気持ちが生まれた   |                         |

問8 新型コロナウイルス感染症の「流行前」に、居住にあたって重視していた「住宅や地域の環境」は次のどれにあたりますか。(〇は「3つ」まで)

1. 愛着のある土地やなじみのある土地	9. 広い公園や豊かな自然環境への近さ
2. 両親や親族の居住地との距離(近さ)	10. 住宅地としての閑静な環境
3. 住宅・敷地の広さや間取り	11. 近所づきあいのよさ
4. 住宅を購入・借りるために必要な費用	12. 子どもの教育環境や子育て環境のよさ
5. 通勤に要する時間の短さ	13. 地震・水害等の自然災害による被害の少なさ
6. 都心部など繁華街への出やすさ	14. 犯罪に対する不安の少なさ
7. 最寄り駅までの近さ(アクセスのしやすさ)	15. その他
8. 買い物などの日常的な生活のしやすさ	(具体的に: )

問9 新型コロナウイルス感染症の「流行後」において、居住にあたって重視する「住宅や地域の環境」は次のどれにあたりますか。(〇は「3つ」まで)

1. 愛着のある土地やなじみのある土地	9. 広い公園や豊かな自然環境への近さ
2. 両親や親族の居住地との距離(近さ)	10. 住宅地としての閑静な環境
3. 住宅・敷地の広さや間取り	11. 近所づきあいのよさ
4. 住宅を購入・借りるために必要な費用	12. 子どもの教育環境や子育て環境のよさ
5. 通勤に要する時間の短さ	13. 地震・水害等の自然災害による被害の少なさ
6. 都心部など繁華街への出やすさ	14. 犯罪に対する不安の少なさ
7. 最寄り駅までの近さ(アクセスのしやすさ)	15. その他
8. 買い物などの日常的な生活のしやすさ	(具体的に: )

問10 あなたや家族が自宅にいる時間は、新型コロナウイルス感染症の流行前後で変化がありましたか。(〇は「あなた」と「家族」それぞれ1つ)

あなた	1. 新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が <u>長くなった</u> 2. 新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間は <u>ほとんどかわらない</u> 3. 新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間は <u>短くなった</u>
家族	1. 新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間が <u>長くなった</u> 2. 新型コロナウイルス感染症の流行前後で自宅にいる時間は <u>ほとんどかわらない</u> 3. 新型コロナウイルス感染症の流行前より自宅にいる時間は <u>短くなった</u> 4. 一緒に住んでいる家族はいない

問11 あなたの直近1ヶ月での在宅勤務の頻度は、どの程度ですか。(〇は1つ)

1. 週に6日以上	4. 週に1回程度	7. 在宅勤務はしていない
2. 週に4~5日程度	5. 月に2~3回程度	8. 現在職についていない
3. 週に2~3日程度	6. 月1回程度またはそれ以下	9. その他
		(具体的に: )

アンケートはこれで終了です。ご協力ありがとうございました